

北海道議会時報

令和 5 年第 2 回定例会

北海道議会事務局

もくじ

議会日誌	1
令和5年度補正予算の概要	2
定例会	
概要	3
本会議	5
提出案件	12
意見案	14
請願	22
委員会	
議会運営委員会	23
常任委員会	26
総務委員会	
総合政策委員会	
環境生活委員会	
保健福祉委員会	
経済委員会	
農政委員会	
水産林務委員会	
建設委員会	
文教委員会	
特別委員会	35
産炭地域振興・エネルギー調査特別委員会	
北方領土対策特別委員会	
新幹線・総合交通体系対策特別委員会	
人口減少問題・地方分権改革等調査特別委員会	
子ども政策調査特別委員会	
食と観光調査特別委員会	
北海道地方路線問題調査特別委員会	
予算特別委員会	40
6月・7月の出来事	47

本会議及び委員会の詳細については、
会議録をご覧ください。



本書においては、便宜上、会派の名称を
次のとおり表記した。

自民党・道民会議	-----	自民
民主・道民連合	-----	民主
北海道結志会	-----	結志
公明党	-----	公明
日本共産党	-----	共産
維新・大地	-----	維新

議　会　日　誌

► 6月

6日(火) 各常任委員会
7日(水) 各特別委員会
15日(木) 議会運営委員会
21日(水) 議会運営委員会
各常任委員会
各特別委員会
22日(木) 議会運営委員会

[第2回定例会開会]

本会議

(会期決定、道政執行方針並びに
提案説明、教育行政執行方針等)

27日(火) 議会運営委員会

本会議

(代表質問)

28日(水) 議会運営委員会

本会議

(代表質問)

30日(金) 議会運営委員会

本会議

(一般質問)

► 7月

3日(月) 議会運営委員会

本会議

(一般質問)

4日(火) 議会運営委員会

本会議

(一般質問)

5日(水) 議会運営委員会

本会議

(一般質問、予算特別委員会設置等)

予算特別委員会

(2分科会設置)

予算特別委員会第1・第2分科会

7日(金) 予算特別委員会第1・第2分科会

(各部所管審査)

10日(月) 予算特別委員会第1・第2分科会

(各部所管審査)

11日(火) 予算特別委員会第1・第2分科会

(各部所管審査)

12日(水) 予算特別委員会

(各分科委員長報告、総括質疑等)

13日(木) 各常任委員会

各特別委員会

※北海道地方路線問題調査

特別委員会を除く

14日(金) 議会運営委員会

本会議

(各委員長報告、動議否決、
議案等可決、追加提案説明、
議案可決等)

[第2回定例会閉会]

令和5年度補正予算の概要

第2回定例会において、次のとおり補正予算について審議し、可決

○令和5年度一般会計補正予算（第2号）

(単位 千円)

歳 入	歳 出
地方交付税 95,300,000	議会費 63,990
分担金及び負担金 6,505,962	総務費 22,329,006
使用料及び手数料 277,056	総合政策費 30,002,234
国庫支出金 39,841,076	環境生活費 11,678,283
財産収入 23,164	保健福祉費 102,249,373
寄附金 576,800	経済費 23,755,292
繰入金 36,981,510	農政費 15,006,441
諸収入 21,934,638	水産林務費 6,183,844
道債 76,188,400	建設費 49,084,011
	警察費 9,562,828
	教育費 7,556,140
	諸支出金 157,164
計 277,628,606	計 277,628,606

○令和5年度特別会計補正予算

(単位 千円)

会計名	金額
母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	423,931
中小企業高度化資金貸付事業等特別会計	300,000
就農支援資金貸付事業等特別会計	150,651
沿岸漁業改善資金貸付事業特別会計	291,369
林業・木材産業改善資金貸付事業特別会計	363,649
電気事業会計	6,618,897
工業用水道事業会計	99,535
計	8,248,032

令和5年第2回定例会で可決した一般会計補正予算は、総額約2,776億2,800万円。

歳出予算の主なものは、本道の社会資本整備を計画的に推進するため、公共事業、特別対策事業、施設等建設事業などを合わせた、投資的経費全体で、868億1,200万円、私立学校の経営健全化等を図るため、私立学校等管理運営対策費補助金168億7,500万円、地域づくりの拠点である振興局と市町村等との協働や民間資金を活用した事業の推進のほか、地域の創意あふれる取組を支援するため、総額42億2,000万円、人と動物が共生する社会の実現を図るため、動物愛護管理センターを整備することとし、1億2,000万円、海外からの観光客の受入体制の強化を図るため、市場の特性に応じた情報発信や旅行商品の造成などに取り組むこととし、総額11億2,100万円、肥料価格高騰の影響を受けている農業者の負担軽減を図るため、肥料購入経費に対して支援することとし、20億8,500万円。

これらに見合う歳入予算の主なものは、地方交付税953億円、国庫支出金398億4,100万円、繰入金369億8,100万円、諸収入219億3,400万円、道債761億8,800万円。

定 例 会

▶ 総額2,858億7,600万円余の令和5年度補正予算を可決 ◀

概 要

- ① 令和5年度補正予算案等を審議する**第2回定例会**は、**6月22日に招集**され、会議録署名議員の指定、諸般の報告、元議員の逝去報告を行い、**会期を7月14日までの23日間**と決定。
次に、**総額2,858億7,600万円余の令和5年度補正予算案を含む議案23件及び報告7件**が提出され、知事から道政執行方針並びに提出議案に関する説明、教育長から教育行政執行方針に関する説明。
次に、**請願第2号「特定放射性廃棄物最終処分場選定に係る概要調査に反対する決議等を求める件」等4件**をいずれも**産炭地域振興・エネルギー調査特別委員会**に付託。
その後、議案等調査のため、6月23日及び6月26日の本会議を休会することに決定して散会。
- ② 休会明けの6月27日から**代表質問**に入り、6月28日に終了。議案等調査のため、6月29日の本会議を休会することに決定して散会。
- ③ 休会明けの6月30日から**一般質問**に入り、7月5日に終結。直ちに**予算特別委員会を設置し、議案第9号を産炭地域振興・エネルギー調査特別委員会に、議案第15号を子ども政策調査特別委員会に、議案第21号を新幹線・総合交通体系対策特別委員会に**それぞれ付託することに決定し、残余の議案を各委員会に付託。
次に**請願第6号「北海道のどこにも核のごみ（高レベル放射性廃棄物・特定放射性廃棄物）の最終処分場を設置しないよう国に求める意見書提出を求める件**を**産炭地域振興・エネルギー調査特別委員会**に付託。
その後、各委員会付託議案等審査のため、7月6日から7月7日及び7月10日から7月13日までの本会議を休会することに決定して散会。
- ④ **予算特別委員会**は、7月5日に正・副委員長の互選を行い、2分科会を設置。
7月7日から各分科会において各部所管の審査に入り、7月11日に終了。7月12日に各分科委員長報告の後、総括質疑を行い、付託議案に対する質疑を終結。討論、採決の結果、いずれも**原案可決**と決定。
- ⑤ 会期最終日の7月14日は、各付託議案に対する各委員会の委員長報告の後、**議案第1号令和5年度北海道一般会計補正予算については撤回し、組替えの上再提出を求める動議が1件**提出され、説明、討論を行い、採決の結果、**否決**。次に、各付託議案について採決を行い、いずれも委員長報告のとおり**原案可決**。
次に、**北海道公安委員会委員及び方面公安委員会委員の選任につき同意を求める件等の人事案件3件**が追加提案され、知事から提案説明の後、委員会付託を省略し、採決の結果、いずれも**同意議決**。
次に、**意見案第1号「地方財政の充実・強化に関する意見書」等7件**が提案され、説明及び意見案第1号の委員会付託を省略し、採決の結果、いずれも**原案可決**。
次に、議員派遣の件について決定。
最後に、閉会中請願継続審査及び事務継続調査の件について異議なく決定の後、**閉会**。

⑥ 提出案件の議決状況は次のとおりである。

提出者	件 数	議 決 状 況					報告のみ
		原案可決	同意議決	認定議決	意見を付し 認定議決	否 決	
知 事	33	23	3				7
議員・委員会	8	7				1	
計	41	30	3			1	7

本　会　議

■ 6月22日（木）

午前10時9分開会、富原亮議長、令和5年第2回定例会の開会を宣し、

日程第1 会議録署名議員の指定を行い、諸般の報告の後、元議員野村義次氏（5月30日）の逝去について弔意を表した旨報告。

日程第2 会期決定の件を議題とし、今期定例会の会期を本日から7月14日までの23日間と決定。

日程第3 議案第1号ないし第23号を議題とし、知事から道政執行方針並びに提出議案に関する説明の後、教育長から教育行政執行方針に関する説明。

日程第4 請願第2号ないし第5号を議題とし、産炭地域振興・エネルギー調査特別委員会に付託することに決定。

議案等調査のため、6月23日及び6月26日の本会議を休会することに決定し、午前10時59分散会。

■ 6月27日（火）

午前10時3分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第23号を議題とし、**代表質問**に入り、



三好 雅 議員（自民）から、

1 知事の政治姿勢などについて

- ・道政運営に臨む知事の政治姿勢について
- ・北海道総合計画等について
- ・電力料金の引上げについて

・ゼロカーボン北海道等について

・半導体産業等について

・北海道グローバル戦略について

・巨大地震への対策について

・子ども施策の強化について

・新型コロナウイルス感染症対策について

・地域医療の確保について

・北方四島交流等事業について

・財政運営について

・道有財産の有効活用について

・会計年度任用職員の処遇改善について

・交通政策について

・官民連携の推進について

・生成AIについて

・野生鳥獣対策について

- ・スタートアップの支援について
- ・道産食品の海外販路拡大について
- ・新たな観光財源の確保について
- ・盛土規制について
- ・本道農業の振興について
- ・道産水産物の安定供給について
- ・森林づくりの推進について

2 教育問題について

- ・これから魅力ある高校づくりについて
- ・教員の養成・採用・研修の一体的推進について

3 公安問題について

- ・SNS等を介した新たな犯罪への対応について

等について質問があり、議事進行の都合により午前10時52分休憩。午前10時54分再開し、知事、教育長及び警察本部長他から答弁。同議員から発言。議事進行の都合により午後0時11分休憩。午後1時44分再開し、



梶谷 大志 議員（民主）から、

1 知事の政治姿勢について

- ・道政執行に臨む基本姿勢について
- ・道政執行方針について
- ・北海道の価値について

・未来のビジョンの提示及び総合計画の見直しについて

・地域の振興について

・応援団第二章について

・地域訪問の在り方について

2 行財政運営について

3 知事公館・近代美術館エリアについて

4 医療・福祉課題について

5 経済と雇用対策について

6 観光振興について

7 エネルギー政策について

8 防災・減災対策について

9 JR路線維持問題について

10 第1次産業の振興について

・農業政策について

・林業政策について

・水産業政策について

11 性的マイノリティに関する施策について

12 教育課題について

・給食費の無償化について

・教員業務支援員・学習指導員の配置について

- ・欠員状況について

等について質問があり、議事進行の都合により午後2時35分休憩。午後2時36分再開し、知事及び教育長他から答弁。議事進行の都合により午後3時34分休憩。午後4時2分再開し、同議員から再質問があり、知事から答弁。同議員から再々質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後5時6分散会。

■ 6月28日（水）

午前10時2分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第23号を議題とし、代表質問を継続。



佐藤 伸弥 議員（結志） から、

- 1 知事の基本姿勢について
 - ・道政執行に当たっての基本的な考え方について
 - ・地域とともに歩む道政について

- ・5類移行後の医療提供体制について
- ・新型コロナ対応の検証などについて
- ・子ども政策の取組について
- ・女性版骨太の方針2023について
- ・北海道総合計画について
- ・応援団第二章の展開について
- ・道財政について

- 2 道政の諸課題について

- ・地震・津波対策について
 - ・道有財産について
 - ・生成AIの活用について
 - ・地域交通対策について
 - ・交通安全について
 - ・電気料金の値上げについて
 - ・中小・小規模事業者の振興について
 - ・スタートアップの支援について
 - ・海外との経済交流について
 - ・半導体関連産業の振興について
 - ・データセンター等のデジタル関連産業の集積について
 - ・働き方改革の推進について
 - ・U・Iターンの推進について
 - ・外国人観光客の誘致について
 - ・本道の農業振興について
 - ・道産水産物の輸出拡大について
 - ・ゼロカーボン北海道の取組について
- 3 教育問題について
- ・学校における児童生徒の事故防止について

- ・教員の確保について

等について質問があり、議事進行の都合により午前10時49分休憩。午前10時51分再開し、知事、教育長及び警察本部長他から答弁。議事進行の都合により午前11時40分休憩。午後1時2分再開し、同議員から再質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後1時20分休憩。午後1時22分再開し、



阿知良 寛美 議員（公明） から、

- 1 知事の政治姿勢について
 - ・2期目の鈴木道政について
 - ・新しい北海道総合計画について
 - ・札幌医科大学について

- ・JR問題について
- ・空港問題について

- 2 経済活性化について

- ・次世代半導体産業の振興について
- ・物流について
- ・観光戦略について

- 3 保健医療問題について

- ・新型コロナウイルス感染症対策について
- ・子ども対策について
- ・メディカルウイングについて

- 4 ゼロカーボン北海道の推進について

- ・世界に向けた取組の発信について
- ・目標達成に向けたロードマップについて
- ・地球温暖化防止対策基金事業について

- 5 農業問題について

- ・北海道食の安全・安心基本計画について
- ・肥料高騰対策について

- 6 水産業の振興について

- 7 道央圏の交通体系について

- 8 再生可能エネルギーについて

- ・送電網の整備について
- ・洋上風力発電について
- ・ハイブリッドダムについて

- 9 教育問題について

- ・地域の発展を担う人材の育成について

- 10 公安問題について

- ・特殊詐欺対策について

等について質問があり、知事、教育長及び警察本部長他から答弁。議事進行の都合により午後2時31分散会。

■ 6月30日（金）

午前10時7分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第23号を議題とし、

一般質問に入り、



水間 健太 議員 (自民) から、
1 特別支援教育について
2 観光振興財源について
3 農業振興について
4 高病原性鳥インフルエンザについて

5 エゾシカによる食害の現状と今後の対応について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。議事進行の都合により午前10時39分休憩。午前10時41分再開し、

小林 千代美 議員 (民主) から、
1 次世代半導体製造拠点と関連産業集積について
2 高病原性鳥インフルエンザについて

等について質問があり、知事他から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午前11時28分休憩。午後1時2分再開し、

武市 尚子 議員 (自民) から、
1 ウィズコロナ時代における医療福祉体制について
2 死因究明等の推進について
3 道における動物愛護、動物福祉の考え方について

4 市街地におけるヒグマ対策について

等について質問があり、知事他から答弁。議事進行の都合により午後1時31分休憩。午後1時32分再開し、

清水 敬弘 議員 (民主) から、
1 物流政策について
2 情報通信政策について
3 エネルギー政策について
4 ヒグマ対策について
5 農林水産業における持続可能な「担い手対策」について

6 アドベンチャートラベルについて

等について質問があり、知事他から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により、午後2時16分休憩。午後2時42分再開し、



早坂 貴敏 議員 (自民) から、

- 1 サイクルツーリズムを支援する自転車道の整備などについて
- 2 烏獣による農業被害防止対策について
- 3 農業生産資材の高騰について
- 4 学校における働き方改革について
- 5 骨髓ドナー助成制度について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。議事進行の都合により午後3時8分休憩。午後3時9分再開し、



石川 さわ子 議員 (結志) から、

- 1 分権自治の基本認識について
- 2 「核のごみ」問題について
- 3 子どもの権利条例の制定等について
- 4 柔軟仕上げ剤等による健康被害について

5 遺伝子組換え作物等の問題について

等について質問があり、知事他から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後3時51分散会。

■ 7月3日（月）

午後1時2分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第23号を議題とし、**一般質問**を継続。

今津 寛史 議員 (自民) から、

- 1 森林吸収源対策について
- 2 道のヒグマ対策について



等について質問があり、知事他から答弁。議事進行の都合により午後1時37分休憩。午後1時38分再開し、

田中 英樹 議員 (公明) から、

- 1 電気料金高騰対策について
- 2 道立広域公園について
- 3 地域の観光振興について
- 4 地域医療について
- 5 ヒグマ対策について
- 6 ブルーカーボンについて
- 7 財務会計システムについて
- 8 教育問題について
・夜間中学について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。議事進行の都合により午後2時11分休憩。午後2時33分再開し、



角田 一 議員（自民）から、
1 治水対策について
2 野幌森林公園エリアの活用について
3 外国人共生施策について
4 企業立地における都市計画の

課題について

等について質問があり、知事他から答弁。議事進行の都合により午後2時57分休憩。午後2時59分再開し、



川澄 宗之介 議員（民主）から、
1 デフスポーツについて
2 総合型地域スポーツクラブについて
3 認知症対策について
4 再生可能エネルギー等について

て

5 本道の観光について

6 本道農業について

7 教育課題について

・部活動について

・高校の在り方について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後4時2分散会。

■ 7月4日（火）

午前10時2分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第23号を議題とし、
一般質問を継続。



鶴羽 芳代子 議員（自民）から、
1 北海道ボールパークの活用について
2 孤独・孤立対策について
3 企業版ふるさと納税について
4 道立高校のウェルビーイング

について

5 道立高校の普通科の魅力化について

6 I C T教育における家庭での通信環境について

7 教員不足について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。議事進行の都合により午前10時34分休憩。午前10時35分再開し、



小泉 真志 議員（民主）から、
1 酪農振興について
・離農対策について
・輸出戦略について
・国産飼料の増産について
・人材確保について

2 福祉人材の確保について

3 児童・思春期精神科の受診について

4 少子化対策について

5 教職員の働き方改革について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。同議員から再質問があり、知事及び教育長から答弁。同議員から再々質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により、午前11時32分休憩。午後1時2分再開し、



板谷 よしひさ 議員（自民）から、
1 次世代半導体産業について
2 燃料供給インフラについて
3 エゾシカ対策について
4 不登校対策について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。議事進行の都合により午後1時27分休憩。午後1時29分再開し、



松山 丈史 議員（民主）から、
1 S N Sについて
2 フェーズフリーについて
3 昆虫食について
4 ボールパークを取り巻く交通アクセスについて

5 経済対策について

6 健康づくりについて

7 文化政策について

8 北海道石について

等について質問があり、知事、教育長及び警察本部長他から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後2時29分休憩。午後2時55分再開し、



前田 一男 議員（自民）から、
1 交通安全対策について
2 北海道の歴史的役割について
3 半導体関連産業の振興について
4 自身が目指す知事像について
5 北海道のエネルギー政策について
6 道南における交通ネットワークの在り方について
7 国と市町村との連携について

等について質問があり、知事及び警察本部長他から答弁。議事進行の都合により午後3時29分休憩。午後3時31分再開し、



鶴間 秀典 議員（結志） から、

- 1 知事の描く北海道の未来図について
- 2 医師偏在対策について
- 3 海岸施設の津波対策について
- 4 次世代半導体製造拠点について

て

5 デジタル田園都市国家構想について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後4時8分休憩。午後4時10分再開し、



佐々木 大介 議員（自民） から、

- 1 洋上風力発電の導入について
- 2 電力の需給見込みについて
- 3 泊発電所について
- 4 A L P S 処理水の海洋放出について

5 水田の畠地化について

6 米の販路拡大について

7 道産食品の海外販路拡大に向けた事業者支援について

等について質問があり、知事他から答弁。議事進行の都合により午後4時50分散会。

■ 7月5日（水）

午前10時7分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第23号を議題とし、一般質問を継続。



中村 守 議員（公明） から、

- 1 保健医療問題について
 - ・医師確保について
 - ・救急医療について
 - ・児童相談体制について
- 2 苦東地域の開発等について
- 3 地球温暖化防止対策基金について
- 4 食の輸出拡大戦略について
- 5 半導体関連産業について
- 6 災害対策について
- 7 教育問題について
 - ・高校配置計画の策定について
 - ・「新たな教師の学びの姿」を実現する教員の育成について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。議事進行

の都合により午前10時49分休憩。午前10時51分再開し、



林祐作 議員（自民） から、

- 1 子育て環境について
- 2 特別支援教育の充実について
- 3 木材の需給動向について
- 4 地域づくり総合交付金について
- 5 ゼロカーボン北海道の推進について
- 6 地域人材の育成、確保について
- 7 公衆浴場法におけるサウナの取扱いについて
- 8 新型コロナウイルス感染症対策等について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。議事進行の都合により午前11時35分休憩。午後1時2分再開し、



広田まゆみ 議員（民主） から、

- 1 子ども政策について
- 2 地域経済循環分析の導入など持続可能な地域経営について
- 3 ゼロカーボン推進の在り方について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。同議員から再々質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後1時59分休憩。午後2時再開し、



渡邊 靖司 議員（自民） から、

- 1 昆布の生産回復について
- 2 ホタテガイのへい死について
- 3 森林づくりを担う人材の確保・育成について
- 4 新たな農地施策の推進について

て

5 道内における空港政策について

6 「こどもホスピス」について

7 里親制度について

8 津波からの避難について

等について質問があり、知事他から答弁。議事進行の都合により午後2時33分休憩。午後2時53分再開し、



清水拓也 議員（自民） から、

- 1 医療的ケア児に対する支援について
- 2 海溝型地震の緊急事業計画等について
- 3 宇宙ビジネスの促進について
- 4 コロナ融資と中小企業支援策について
- 5 障がい者スポーツの振興について
- 6 私学の振興について

- 7 財政運営について
8 遠隔授業の充実について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。議事進行の都合により午後3時28分休憩。午後3時30分再開し、



丸山 はるみ 議員（共産）から、
1 知事の政治姿勢について
・道政執行方針と補正予算編成について
・マイナンバー制度とデジタル化施策等について

- 2 原発・エネルギー政策について
3 地方交通について
4 公安問題について
・選挙演説中におけるやじへの対応等について等について質問があり、知事、公営企業管理者、公安委員長及び警察本部長他から答弁。同議員から再質問があり、知事、公営企業管理者、公安委員長及び警察本部長から答弁。同議員から再々質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後4時29分休憩。午後4時31分再開し、



山崎 真由美 議員（維新）から、
1 ジェンダー平等の推進について
2 教育の完全無償化について
3 献血の推進について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。同議員から指摘があり、質疑並びに質問を終結。

議長から、予算に関する案件について、本会議に27人の委員をもって構成する予算特別委員会を設置し、関係案件を付託の上審査することを諮り、異議なく決定。次の委員を議長指名により選任。

○予算特別委員（27人）

木下 雅之（自民）	黒田 栄継（自民）
千葉 真裕（自民）	藤井 辰吉（自民）
田中 勝一（民主）	水口 典一（結志）
鈴木 一磨（民主）	渕上 綾子（民主）
宮崎アカネ（民主）	植村 真美（自民）
滝口 直人（自民）	檜垣 尚子（自民）
内田 尊之（自民）	大越 農子（自民）
太田 憲之（自民）	桐木 茂雄（自民）
佐藤 稔洋（自民）	笠井 龍司（自民）
中川 浩利（民主）	畠山みのり（民主）
白川 祥二（結志）	真下 紀子（共産）
荒当 聖吾（公明）	森 成之（公明）

高橋 亨（民主） 中司 哲雄（自民）
藤沢 澄雄（自民）

議案第9号を産炭地域振興・エネルギー調査特別委員会に、議案第15号を子ども政策調査特別委員会に、議案第21号を新幹線・総合交通体系対策特別委員会にそれぞれ付託することについて異議なく決定し、残余の議案については、議案付託一覧表のとおりそれぞれ所管の常任委員会に付託。

日程第2 請願第6号を議題とし、産炭地域振興・エネルギー調査特別委員会に付託することに決定。

各委員会付託議案等審査のため7月6日から7月7日まで及び7月10日から7月13日までの本会議を休会することに決定し、午後4時51分散会。

■ 7月14日（金）

午後1時2分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第23号を議題とし、予算特別委員長、産炭地域振興・エネルギー調査特別委員長、建設委員長、総務副委員長、保健福祉委員長、子ども政策調査特別委員長、文教委員長、新幹線・総合交通体系対策特別副委員長及び農政委員長から、それぞれ各委員会における付託議案審査の経過と結果について報告。

畠山みのり議員（民主）から、議案第1号については撤回し、組み替えの上、再提出を求める動議に関する説明。

討論に入り、丸山はるみ議員（共産）から、議案第1号、第7号、第9号、第20号及び第21号に関する反対討論があつて、討論終結。

採決に入り、梶谷大志議員（民主）ほか4人提出の動議を問題とし、起立採決の結果、起立少数により否決。

次に、議案第1号を問題とし、委員長報告（可決）のとおり決することについて、起立採決の結果、起立多数により原案可決。

次に、議案第7号、第9号、第20号及び第21号を問題とし、委員長報告（すべて可決）のとおり決することについて、起立採決の結果、起立多数により原案可決。

次に、議案第2号ないし第6号、第8号、第10号ないし第19号、第22号及び第23号を問題とし、委員長報告（すべて可決）のとおり決することについて、いずれも異議なく原案可決。

日程第2 議案第24号ないし第26号を議題とし、
知事から追加提出議案に関する説明の後、委員会
付託を省略。

採決に入り、議案24号を問題とし、起立採決の
結果、起立多数により同意議決。

議案第25号及び第26号を問題とし、いずれも異
議なく同意議決。

日程第3 意見案第1号ないし第7号を議題と
し、説明及び意見案第1号の委員会付託を省略。

採決に入り、意見案第4号を問題とし、起立採
決の結果、起立多数により原案可決。

次に、意見案第1号ないし第3号、第5号ない
し第7号を問題とし、いずれも異議なく原案可決。

日程第4 議員派遣の件を議題とし、議員を派
遣することについて異議なく決定。

閉会中請願継続審査及び事務継続調査の件につ
いて、各常任委員長並びに議会運営委員長及び産
炭地域振興・エネルギー調査特別委員長から、申
し出とのおり、閉会中の継続審査または調査に付
することを決定。午後1時48分閉会。

提 出 案 件

知事から提出のあった案件

議 案

番号	件 名	提 出 年 月 日	付 託 委 員 会	議 決 年 月 日	議 状 決 況
1	令和5年度北海道一般会計補正予算（第2号）	5. 6.22	予 算	5. 7.14	原案可決
2	令和5年度北海道母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計補正予算（第1号）	5. 6.22	予 算	5. 7.14	原案可決
3	令和5年度北海道中小企業高度化資金貸付事業等特別会計補正予算（第1号）	5. 6.22	予 算	5. 7.14	原案可決
4	令和5年度北海道就農支援資金貸付事業等特別会計補正予算（第1号）	5. 6.22	予 算	5. 7.14	原案可決
5	令和5年度北海道沿岸漁業改善資金貸付事業特別会計補正予算（第1号）	5. 6.22	予 算	5. 7.14	原案可決
6	令和5年度北海道林業・木材産業改善資金貸付事業特別会計補正予算（第1号）	5. 6.22	予 算	5. 7.14	原案可決
7	令和5年度北海道電気事業会計補正予算（第1号）	5. 6.22	予 算	5. 7.14	原案可決
8	令和5年度北海道工業用水道事業会計補正予算（第1号）	5. 6.22	予 算	5. 7.14	原案可決
9	北海道地球温暖化防止対策基金条例案	5. 6.22	産炭地域振興・エネルギー調査	5. 7.14	原案可決
10	北海道特定都市河川流域における雨水貯留浸透施設等の標識の設置に関する基準を定める条例案	5. 6.22	建 設	5. 7.14	原案可決
11	北海道知事等の給与等に関する条例等の一部を改正する条例案	5. 6.22	総 務	5. 7.14	原案可決
12	北海道税条例等の一部を改正する条例案	5. 6.22	総 務	5. 7.14	原案可決
13	特定地域等における道税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例案	5. 6.22	総 務	5. 7.14	原案可決
14	北海道保健福祉部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案	5. 6.22	保健福祉	5. 7.14	原案可決
15	北海道保健福祉部の事務処理の特例に関する条例等の一部を改正する条例案	5. 6.22	子ども政策調査	5. 7.14	原案可決
16	租税特別措置法施行令の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例案	5. 6.22	建 設	5. 7.14	原案可決
17	北海道建設部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案	5. 6.22	建 設	5. 7.14	原案可決
18	北海道教育委員会の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案	5. 6.22	文 教	5. 7.14	原案可決
19	道路交通法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例案	5. 6.22	総 務	5. 7.14	原案可決
20	北海道高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に係る信号機等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	5. 6.22	総 務	5. 7.14	原案可決
21	新幹線鉄道の建設に関する工事に伴う地方公共団体の負担金に関する件	5. 6.22	新幹線・総合交通体系対策	5. 7.14	原案可決
22	国営土地改良事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	5. 6.22	農 政	5. 7.14	原案可決
23	財産の取得に関する件	5. 6.22	保健福祉	5. 7.14	原案可決
24	北海道公安委員会委員及び方面公安委員会委員の選任につき同意を求める件	5. 7.14	付託省略	5. 7.14	同意議決
25	北海道人事委員会委員の選任につき同意を求める件	5. 7.14	付託省略	5. 7.14	同意議決
26	北海道渡島海区漁業調整委員会委員の選任につき同意を求める件	5. 7.14	付託省略	5. 7.14	同意議決

報 告

番号	件 名	提 出 年 月 日	付 託 委 員 会	議 決 年 月 日	議 状	決 況
1	令和4年度北海道縦貫明許費縦越計算書報告の件	5. 6. 22	報告のみ	—	—	
2	令和4年度北海道事故縦越し縦越計算書報告の件	5. 6. 22	報告のみ	—	—	
3	令和4年度北海道公共下水道事業会計予算縦越計算書報告の件	5. 6. 22	報告のみ	—	—	
4	令和4年度北海道流域下水道事業会計予算縦越計算書報告の件	5. 6. 22	報告のみ	—	—	
5	法人の経営状況に関する件	5. 6. 22	報告のみ	—	—	
6	土地信託の事務処理状況に関する件	5. 6. 22	報告のみ	—	—	
7	専決処分報告の件	5. 6. 22	報告のみ	—	—	

議員又は委員会から提出のあった案件

意 見 案

番号	件 名	提 出 者	提 出 年 月 日	議 決 年 月 日	議 状	決 況
1	地方財政の充実・強化に関する意見書	太田 憲之 議員ほか5人	5. 7. 13	5. 7. 14	原案可決	
2	薬剤耐性菌感染症の蔓延防止への取組体制の強化を求める意見書	保健福祉委員長 畠山 みのり	5. 7. 13	5. 7. 14	原案可決	
3	ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書	水産林務委員長 桐木 茂雄	5. 7. 13	5. 7. 14	原案可決	
4	国土強靭化に資する道路の整備等に関する意見書	建設委員長 丸岩 浩二	5. 7. 13	5. 7. 14	原案可決	
5	義務教育の機会均等の確保と教育予算の確保・拡充を求める意見書	文教委員長 大越 農子	5. 7. 13	5. 7. 14	原案可決	
6	私学助成制度に係る財源措置の充実強化に関する意見書	文教委員長 大越 農子	5. 7. 13	5. 7. 14	原案可決	
7	特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書	文教委員長 大越 農子	5. 7. 13	5. 7. 14	原案可決	

動 議

番号	件 名	提 出 者	提 出 年 月 日	議 決 年 月 日	議 状	決 況
1	第1号令和5年度北海道一般会計補正予算については撤回し、組替えの上再提出を求める動議	梶谷 大志 議員ほか4人 (賛成者 5名)	5. 7. 13	5. 7. 14	否	決

意 見 案

意見案第1号

地方財政の充実・強化に関する意見書

〔令和5年7月13日
太田 憲之 議員ほか5人 提出
令和5年7月14日 原案可決〕

今、地方公共団体には、急激な少子・高齢化に伴う、医療・介護など社会保障制度の整備、子育て施策、人口減少下における地域活性化対策はもとより、デジタル化、脱炭素化、物価高騰対策など、極めて多岐にわたる役割が求められている。

しかし、現実に地域公共サービスを担う人員は不足しており、疲弊する職場実態にある中、新たな感染症への備えや多発する大規模災害への対策も迫られている。これらに対応する地方財政について、政府は「骨太方針2021」において、2021年度の地方一般財源水準を2024年度まで確保するとしているが、それをもって増大する行政需要に十分対応し得るのか、大きな不安が残されている。

よって、国においては、2024年度の政府予算と地方財政の検討に当たっては、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政基盤の確立を目指すよう、次の事項の実現を求める。

記

- 1 地方財政計画の策定に当たっては、社会保障の維持・確保、人への投資も含めた地域活性化、デジタル化、脱炭素化、防災・減災、物価高騰対策、地域公共交通の再構築など、増大する地方公共団体の財政需要を的確に把握するとともに、それを支える人件費を含め必要な歳出を計上し、十分な地方一般財源総額の確保を図ること。
- 2 新型コロナウイルス感染症対策について、5類移行後における保健所も含めた医療提供体制等について、現場での混乱が生じることのないよう、十分な財政措置やより速やかな情報提供などを行うこと。
- 3 今後一層求められる子育て対策、また、地域医療の確保、介護や生活困窮者の自立支援など、急増する社会保障ニーズがその他の一般行政経費を圧迫することから、地方単独事業分も含め、社会保障経費をはじめとする一般行政経費の十分な拡充を図ること。特に、これらの分野を支える人材確保に向けた地方公共団体の取組を十分に支える財政措置を講ずること。
- 4 地方公共団体におけるデジタル・ガバメント化の推進などにより、地域社会のデジタル化が定着していく過渡期において生じる財政需要について、引き続き地域デジタル社会推進費を計上するとともに、社会保障関連事務等の情報システムの標準化や、戸籍法の改正への対応等に要する経費について、人件費も含め十分な財源を保障すること。
- 5 「まち・ひと・しごと創生事業費」の1兆円については、新たに「地方創生推進費」として2023年度も確保されているが、持続可能な地域社会の維持・発展に向けて、恒久的な財源とすること。

- 6 会計年度任用職員制度の運用については、2024年度から可能となる勤勉手当の支給も含め、引き続き所要額の調査を行うなどし、地方財政計画の歳出に確実に計上すること。
 - 7 特別交付税の配分に当たり、諸手当等の支給水準が国の基準を超えている地方公共団体に対して、その取扱いを理由とした特別交付税の減額措置を行わないこと。
 - 8 森林環境譲与税については、地方公共団体と協議を行った上で、より林業需要を見込める団体への譲与額を増大させるよう、人口による配分を3割とする現行の譲与基準を見直し、森林面積や林業従事者数に応じた配分割合を増加させること。
 - 9 地方交付税の法定率を引き上げるなどし、臨時財政対策債に頼らない、より自律的な地方財政の確立に取り組むこと。あわせて、地方の安定的な財源確保に向けて、所得税・消費税を対象に国税から地方税への税源移譲を行うなど、より抜本的な改善を行うこと。
 - 10 地方交付税の財源保障機能・財政調整機能の強化を図ること。
- 以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和　年　月　日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務大臣
財務大臣
厚生労働大臣
内閣官房長官
こども政策担当大臣

各通

北海道議会議長　富原　亮

意見案第2号

薬剤耐性菌感染症の蔓延防止への取組体制の強化を求める意見書

〔令和5年7月13日
保健福祉委員長 畠山 みのり 提出
令和5年7月14日 原案可決〕

抗生素質などの現行の抗菌薬が効かなくなる薬剤耐性（AMR）を持つ細菌の発生により、医療機関において患者への適切な治療や手術時の感染予防などが困難となるサイレントパンデミック（薬剤耐性菌感染症）が世界的に発生している。

この薬剤耐性菌の影響について英政府支援の下で進められた「AMRに関する影響評価」では、2050年には年間1000万人以上の死者数が予測されている中で、できる限り早い段階での薬剤耐性菌による感染症の蔓延を防止する体制を整えることが必要である。

ここで、最も重要な新規抗菌薬について、難易度が非常に高く、多額の開発費用を要するだけでなく、将来的な感染動向の予測もできない上、抗菌薬の特性から投与期間が短いことなど、開発投資の回収を見通せないことから、その開発から撤退する企業が相次いでいる。

このような背景の下、AMRに効果がある新規抗菌薬開発を支援する動きが各国で活発になっており、G7首脳会議や保健財務大臣会合で市場インセンティブが具体的に検討されている中で、我が国においても抗菌薬確保支援事業によりその検討を開始した。

よって、国においては、地域社会の危機管理と安全保障の視点から、その感染予防・管理、研究開発・創薬、国際協力等を着実に推進するなど薬剤耐性菌感染症の蔓延防止への取組体制の強化を求める。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
厚生労働大臣

各通

北海道議会議長 富原亮

意見案第3号

ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実 強化を求める意見書

〔令和5年7月13日
水産林務委員長 桐木 茂雄 提出
令和5年7月14日 原案可決〕

本道の森林は全国の森林面積のおよそ4分の1を占め、国土保全、地球温暖化防止、林産物の供給等の多面的機能の発揮が期待されており、これらの機能を十分に発揮させるためには、森林資源の循環利用を進める必要がある。

全国一の森林資源を有する北海道が2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロとする国の目標の達成に向けて、伐採後の着実な植林による森林の若返りや長期間炭素を固定する木材利用の促進、化石燃料の代替となる木質バイオマスの熱利用等の推進など森林吸収源対策を積極的に推進する責務を担うことが必要である。

道では、森林の公益的機能の維持増進と森林資源の循環利用に向け、森林整備事業や治山事業など国の事業を活用し、植林・間伐や路網の整備、優良種苗の安定供給、山地災害の防止、木造公共施設の整備、森林づくりを担う人材の育成など、様々な取組を進めてきたところである。

本道の森林を将来の世代に引き継ぎ、環境への負荷の少ない循環型社会を形成するため、活力ある森林づくりや道産木材の利用、防災・減災対策をさらに進め、ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を図ることが必要である。

よって、国においては、次の措置を講ずるよう強く要望する。

記

- 1 二酸化炭素の吸収など森林の多面的機能を持続的に発揮させるため、適切な間伐と伐採後の着実な植林の推進に必要な森林整備事業予算や、防災・減災対策の推進に必要な治山事業予算を十分に確保すること。
- 2 森林資源の循環利用を推進するため、成長が早く形質の優れたクリーンラーチなどの優良種苗の安定供給、ICT等の活用によるスマート林業の推進、木材生産・流通体制の強化、建築物の木造・木質化や、木質バイオマスの熱利用等の推進などによる道産木材の需要拡大、森林づくりを担う人材の育成・確保などに必要な支援を充実・強化すること。
- 3 森林吸収源対策のさらなる推進に向け、森林の多い市町村において必要な森林整備がより一層進むよう、森林環境譲与税の譲与基準を見直すこと。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務大臣
財務大臣
文部科学大臣
農林水産大臣
経済産業大臣
国土交通大臣
環境大臣
復興大臣

各通

北海道議会議長 富原亮

意見案第4号

国土強靭化に資する道路の整備等に関する意見書

〔令和5年7月13日
建設委員長 丸岩 浩二 提出
令和5年7月14日 原案可決〕

北海道は、豊かで美しい自然環境に恵まれ、国土の5分の1以上を占める広大な大地と海に育まれた豊富で新鮮な食を強みに我が国の食料供給を担うとともに、特有の歴史・文化や気候風土などを有しており、これらの独自性や優位性を生かしながら、将来にわたって持続可能な活力ある北海道の実現を目指している。

こうした中、地域の産業を支える本道の道路を取り巻く環境は、激甚化・頻発化する自然災害による交通障害の発生や、日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震のリスクが増大するなど、防災・減災、国土強靭化の取組が喫緊の課題になるとともに、道路施設の老朽化や通学路等の安全対策の推進が大変重要となっている。

今後は、北海道の強みである「食」や「観光」に関連する地域が持つ潜在力が最大限発揮されるよう、平常時・災害時を問わない北海道を支える基盤の確立に向け、安定的な物流や広域周遊観光を支える道路の整備が必要不可欠である。加えて、積雪寒冷の本道においては、安定的な除排雪体制の確保など、冬期間の住民の安全・安心を図ることが必要である。

そのため、地方財政が依然として厳しく、また資材価格の高騰や賃金水準が上昇する中、道路整備・管理に必要な予算を安定的に確保することが重要である。

よって、国においては、国土の骨幹を形成する高規格道路から国民の日常生活に最も身近な市町村道に至る道路網の整備や老朽化対策などを着実に推進し、「防災・減災、国土強靭化のための5か年加速化対策」をより一層推進するため、次の事項について特段の措置を講ずるよう強く要望する。

記

- 1 道路の整備・管理が長期安定的に進められるよう、新たな財源の創設及び必要な予算を確保すること。
- 2 「防災・減災、国土強靭化のための5か年加速化対策」を計画的に進めるために必要な予算・財源を例年以上の規模で確保するとともに、5か年加速化対策期間完了後も、昨今の地震・豪雨・豪雪などの災害の状況も踏まえ、国土強靭化に必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保し継続的に取り組むこと。
- 3 高規格道路におけるミッシングリンクの解消及び暫定2車線区間の4車線化や、直轄国道の連携によるダブルネットワークの構築など、国土強靭化に資する災害に強い道路ネットワークの整備を推進すること。
- 4 橋梁、トンネル等の老朽化対策を推進し予防保全による道路メンテナンスへ早期に移行するため、維持管理・更新事業に必要な技術的支援の拡充や予算を長期安定的に確保するほか、舗装修繕等の維持管理に係る制度創設や財政支援の充実・強化を図ること。
- 5 地域の安全な暮らしや経済活動を支える基盤づくりのため、子どもたちの安全安心を守る通学路等の交通安全対策を強化・推進するとともに、冬期における安全な道路交通を確保するための道路整備や除排雪を含む安定した維持管理の充実に必要な予算を確保すること。
- 6 災害発生時の迅速かつ円滑な復旧等のため、北海道開発局及び開発建設部の人員体制の充実・強化を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務大臣
財務大臣
国土交通大臣
国土強靭化担当大臣

各通

北海道議会議長 富原亮

意見案第5号

義務教育の機会均等の確保と教育予算の確保・拡充を求める意見書

〔令和5年7月13日
文教委員長 大越 農子 提出
令和5年7月14日 原案可決〕

義務教育の機会均等・水準確保及び無償制度は、全ての国民に対し、義務教育を保障するための憲法の要請に基づく国の重要な責務であり、我が国の教育制度の根幹となっている。

中でも、義務教育費国庫負担制度は、全ての子どもたちに一定水準の教育機会をひとしく保障するものであり、次代を担う人材を育成するという社会の基盤づくりに必要不可欠なものである。

しかしながら、義務教育費国庫負担法の改正により、平成18年度から義務教育費の国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられたことに伴い、地方公共団体においては、地方交付税等への依存度が高まり、教育財政が圧迫されている状況にある。

とりわけ、広大な地域に小規模校が数多く存在し、また、離島など多くの僻地を有する本道においては、教育財政の逼迫等により、教育水準の全国との格差や市町村間での差が生じるなど、本道の教育水準のさらなる低下が憂慮されるほか、学力・体力の向上をはじめ、いじめや不登校など多様化・複雑化する生徒指導上の課題への対応や近年増加傾向にある教育上特別な支援を必要とする児童生徒へのきめ細かな指導の充実等に支障を来すことが懸念される。

人口減少や少子高齢化の進行、情報技術やグローバル化の進展などにより、人々の価値観やワークスタイルが大きく変わり、従来の知識や経験だけでは解を見いだすことが難しい時代となっている中、令和3年1月の中央教育審議会答申では、2020年代を通じて実現を目指す学校教育を「令和の日本型学校教育」とし、その姿を「全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現」としたところであり、本道においても答申で示された理念の実現に向け、社会の急激な変化の中であっても、全ての地域において質の高い教育を実現し、子どもたちの資質・能力を確実に育成していく必要がある。

よって、国においては、公教育に地域間格差を生じさせないため、次に掲げる事項について、地方交付税等を含む義務教育費予算の確保・拡充を図られるよう強く要望する。

記

- 1 義務教育費国庫負担制度の堅持
- 2 少人数学級の一層の充実
- 3 地域の教育課題や令和の日本型学校教育に対応するための教職員定数の改善
- 4 教科書の無償給与の堅持並びに学校施設費、就学援助費及び教材費等の充実
- 5 個別最適な学びと協働的な学びの実現に向けた外部人材の配置やＩＣＴ環境の整備などに関する財政措置の充実
- 6 学校における教育活動保障のための財政措置の充実
- 7 部活動の地域移行に対する財政措置

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務大臣
財務大臣
文部科学大臣

各通

北海道議会議長 富原 亮

意見案第6号

私学助成制度に係る財源措置の充実強化に関する意見書

〔令和5年7月13日
文教委員長 大越 農子 提出
令和5年7月14日 原案可決〕

私学は、建学の精神と独自の教育理念の下、時代の変化や社会の要請に応じた特色ある教育を実践し、我が国の公教育の発展に大きな役割を果たしてきた。

しかしながら、我が国は、少子高齢化社会の到来というこれまで経験したことのない厳しい時代を迎えており、私学においても、児童生徒の急激な減少と、昨今の原油価格の上昇や円安の進行などによる物価高騰のための対応等により、経営環境はより一層厳しさを増している。

近年ますます国際化・高度情報化が進展する社会において、我が国が持続的に成長・発展を遂げていくためには、新しい時代が求める能力や知力を有するグローバル人材の育成が急務であり、私学は、こうした人材育成のために、これまで以上に自主性や多様性を發揮しながら、社会的役割を果たしていく必要がある。

国は、年収590万円未満世帯を対象とした私立高等学校等の授業料の実質無償化を実現するなど、公私間の格差是正に努めてきたところであるが、私学経営は依然として厳しい経営を余儀なくされており、その安定性・健全性を高めることが何よりも重要となっている。

よって、国においては、こうした私学が置かれている厳しい経営環境や公教育における社会的役割に加え、昨今の原油価格の上昇や円安の進行などによる物価高騰の影響にしっかりと目を向け、次に掲げる事項について支援の一層の充実強化を図るよう、強く要望する。

記

- 1 私立学校振興助成法の趣旨を踏まえた「経常的経費の2分の1補助」の実現
- 2 「私立高等学校授業料の実質無償化」の所得制限を撤廃するなど公私間の納付金負担格差の縮小是正とさらなる保護者の負担軽減施策の拡充
- 3 学校施設の耐震化に対する公立学校と同水準の支援
- 4 公私を区別しないICT環境の整備促進
- 5 都道府県が実施する私学助成制度に対する財源措置の一層の充実強化
- 6 原油価格の上昇などによる電気・ガス料金を含む物価高騰の影響に対するより一層の支援

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務大臣
財務大臣
文部科学大臣

各通

北海道議会議長 富原 亮

意見案第7号

特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書

〔令和5年7月13日
文教委員長 大越 農子 提出
令和5年7月14日 原案可決〕

文部科学省「学校基本調査」によると、特別支援教育を受ける児童生徒は年々増加しており、10年間で、特別支援学校については学校数が約11%増加、児童生徒数は約14.3%増加、特別支援学級は1.6倍に増え児童生徒数は2.1倍に増加している。また通級による指導を受けている児童生徒数は約2.6倍に増え、教育現場では新たな特別支援教育体制の整備が必要になっている。

このような状況に適切に対処するためには、学校種別に関係なく、特別支援教育に関する専門的な知識や経験を持った教員等の定数改善が必要不可欠である。また今日、共生社会の形成に向けて、「障害者の権利に関する条約」に基づき、子どもたちの多様性を尊重するインクルーシブ教育システムの構築が求められており、そのためにも多様化する児童生徒のニーズに対応した支援拡充が必要である。

よって、国においては、医療的ケアを含めた特別支援教育が必要な子どもの増加や、様々な障がいのある児童生徒に的確に対応した教育を実現するために、教員等の定数改善等に向けて、次の事項について財政措置を含めた特段の措置を講ずるよう要望する。

記

- 1 障がいのある児童生徒に対し、食事、排泄、教室移動の補助等学校における日常生活活動動作の介助を行ったり、発達障がいの児童生徒に対し、学習活動上のサポート等を行う特別支援教育支援員の適切な配置への支援を行うこと。
- 2 保護者や関係機関に対する学校の窓口として、また、学校内の関係者や福祉・医療等の関係機関との連絡調整の役割を担い、子どもたちのニーズに合わせた支援をサポートする特別支援教育コーディネーターの適切な配置への支援を行うこと。
- 3 医療的ケアが必要な子どもや、障がいのある子どもへの支援を的確に実施するために、看護師、S T（言語聴覚士）、O T（作業療法士）、P T（理学療法士）等の専門家の必要に応じた適切な配置への支援を行うこと。
- 4 各学校でインクルーシブ教育を一体的に進めるために、担当の教員だけでなく学校長等に対する指導や研修等を実施し、校内全体での取組となるよう支援を行うこと。
- 5 G I G Aスクール構想により整備された1人1台端末を特別支援学校や特別支援学級において、授業はもとより、個々の特性や教育的ニーズに応じた支援ツールとして有効に活用するための支援を行うこと。
- 6 特別支援学校教員の特別支援学校教諭免許状の取得率は87.2%となっており、多様化する児童生徒のニーズに適切に対応するためにも、免許取得を希望する教職員への支援を行うことや、大学等における特別支援教育に関する科目の修得促進等、推進すること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
財務大臣
文部科学大臣

各通

北海道議会議長 富原亮

請願

各常任・特別委員会に付託されたもの

受理番号	件名	付託委員会	審査結果
1	新登別大橋への高欄設置についての件	保健福祉	継続審査
2	特定放射性廃棄物最終処分場選定に係る概要調査に反対する決議等を求める件	産炭地域振興・エネルギー調査	継続審査
3	北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査反対及び最終処分法を見直すよう国に求める件	産炭地域振興・エネルギー調査	継続審査
4	北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査反対及び最終処分法見直しを求める件	産炭地域振興・エネルギー調査	継続審査
5	北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査中止及び最終処分地の受け入れをしないことを求める件	産炭地域振興・エネルギー調査	継続審査
6	北海道のどこにも核のごみ（高レベル放射性廃棄物・特定放射性廃棄物）の最終処分場を設置しないよう国に求める意見書提出を求める件	産炭地域振興・エネルギー調査	継続審査

委 員 会

議会運営委員会

■ 6月15日（木） 開議 午後1時2分
散会 午後1時3分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

開議に先立ち、6月1日付けの人事異動に伴う幹部職員の紹介。

- ① 元議員の逝去について
 - ・野村義次氏（江別市選出、5月30日、第25期、自民党・道民会議）が逝去され、議長において弔意を表したことを報告。
- ② 今期における議会運営について
 - ・引き続き前期までの議会運営に関する決定事項に基づき取り進めることに決定。
- ③ 令和5年第2回定例会について
 - ・総務部長から、招集日について、6月22日としたい旨発言があり、これを了承。
 - ・総務部長から、提出予定の主要案件について説明。
 - ・会期について、23日間とすることに決定。
 - ・日程について、次のとおり取り進めることに決定。

〔第2回定例会〕

6月22日	本会議（提案説明）
6月23日	休会
6月26日	休会
6月27日～6月28日	本会議（代表質問）
6月29日	休会
6月30日	本会議（一般質問）
7月3日～7月4日	本会議（一般質問）
7月5日	本会議（一般質問）
7月6日～7月7日	休会
7月10日～7月13日	休会
7月14日	本会議

■ 6月21日（水） 開議 午前9時16分
散会 午前9時19分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 提出議案の事前説明について
 - ・総務部長から、説明。
- ② 代表質問及び一般質問の通告について
 - ・代表質問は6月23日、一般質問は6月28日のそれぞれ正午までとする。
- ③ 予算特別委員会について
 - ・委員会の構成及び正副委員長の配分は、配付の協議事項に記載のとおりとする。
 - ・委員名簿の提出は、7月3日正午までとする。
- ④ 休会について
 - ・議案等調査のため、6月23日及び24日は本会議を休会し、6月27日に再開することに決定。
- ⑤ 6月22日の本会議議事順序について
 - ・明日の委員会において協議する。

■ 6月22日（木） 開議 午前9時16分
散会 午前9時17分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 請願の特別委員会への付託について
 - ・配付の請願第2号ないし第5号は、本日の本会議において、産炭地域振興・エネルギー調査特別委員会に付託することに決定。
- ② 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ③ 本会議開会時刻について
 - ・午前10時開会とする。

■ 6月27日（火） 開議 午前9時16分
散会 午前9時17分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 代表質問の通告について
 - ・4名の通告があり、順位については、配布の通告一覧のとおりとする。

- ② 代表質問の進め方について
 - ・本日は1番三好雅議員、2番梶谷大志議員の2名、6月28日は3番佐藤伸弥議員、4番阿知良寛美議員の2名を行うことを決定。
- ③ 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ④ 本会議開議時刻について
 - ・午前10時開会とする。

■ 6月28日（水） 開議 午前9時15分
 散会 午前9時16分
 議会運営委員会室
 委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 代表質問について
 - ・本日は3番から4番までの2名を行う。
- ② 休会について
 - ・議案等調査のため、6月29日は本会議を休会し、一般質問を6月30日から行うことを決定。
- ③ 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ④ 本会議開議時刻について
 - ・午前10時開会とする。

■ 6月30日（金） 開議 午前9時15分
 散会 午前9時27分
 議会運営委員会室
 委員長 船越 賢二（自民）

- ① 一般質問について
 - ・24名の通告があり、個人別の順位については、配布の通告一覧のとおりとする。
 - ・通告内容等の変更を申出のとおり了承。
 - ・本日は1番から6番までの6名、7月3日は7番から10番までの4名、7月4日は11番から17番までの7名、7月5日は、18番から24番までの7名の予定で取り進めることに決定。
- ② 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ③ 本会議開議時刻について
 - ・午前10時開会とする。

■ 7月3日（月） 開議 午後0時15分
 散会 午後0時17分
 議会運営委員会室
 委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 本日の本会議について
 - ・一般質問の通告内容等の変更について了承。
 - ・本日は7番から10番までの4名を行う。
- ② 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ③ 本会議開議時刻について
 - ・午後1時開会とする。

■ 7月4日（火） 開議 午前9時15分
 散会 午前9時16分
 議会運営委員会室
 委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 本日の本会議について
 - ・一般質問の通告内容等の変更について了承。
 - ・本日は11番から17番までの7名を行う。
- ② 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ③ 本会議開議時刻について
 - ・午前10時開会とする。

■ 7月5日（水） 開議 午前9時15分
 散会 午前9時22分
 議会運営委員会室
 委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 一般質問について
 - ・一般質問の通告内容等の変更について了承。
 - ・本日は18番から24番までの7名を行う。
- ② 予算特別委員会について
 - ・本日、一般質問終了後、設置する。
 - ・分科会の委員数は、配付の協議事項に記載のとおり決定した旨報告。
 - ・委員の選任については、配付の名簿のとおりとする。
- ③ 議案の各委員会付託について
 - ・配付資料のとおり付託することを決定。

- ④ 請願の特別委員会への付託について
 - ・配付の請願第6号は、本日の本会議において、産炭地域振興・エネルギー調査特別委員会に付託することに決定。
- ⑤ 休会について
 - ・各委員会付託議案等審査のため、7月6日から7日まで及び7月10日から13日までは本会議を休会することとし、7月14日に再開することを決定。
- ⑥ 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ⑦ 地方自治法の一部改正について
 - ・4月26日に可決された地方議会の役割及び議員の職務の明確化を内容とする地方自治法の一部改正について、事務局長から説明。
- ⑧ 本会議開議時刻について
 - ・午前10時開会とする。
- ⑨ 令和5年第3回定例会の招集予定日について
 - ・総務部長から、9月12日を予定している旨発言があり、これを了承。
- ⑩ 本委員会の道内調査について
 - ・11月16日から11月17日までの2日間オホーツク管内の調査を実施することに決定。
- ⑪ 本会議開議時刻について
 - ・午後1時開会とする。

■ 7月14日（金） 開議 午後0時16分
散会 午後0時20分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 各委員会付託議案の審議状況について
 - ・各委員会付託議案は、全て議了したことを報告。
- ② 動議の取扱いについて
 - ・梶谷大志議員ほか4名から動議の提出があり、本日の本会議において議決することを決定。
- ③ 追加提出議案の事前説明について
 - ・総務部長から、追加提出議案について説明。
 - ・説明のあった人事案件については、本日の本会議において議決することを了承。
- ④ 意見案の取扱いについて
 - ・意見案第1号ないし第7号の提出があり、本日の本会議において議決することを決定。
- ⑤ 議員派遣について
 - ・配付のとおり、本日の本会議において議決することに決定。
- ⑥ 繼続調査の申し出について
 - ・配付の申出書のとおり、議長に閉会中継続調査を申し出ることに決定。
- ⑦ 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。

常任委員会

総務委員会

■ 6月6日(火) 開議 午後1時7分

散会 午後1時42分

第5委員会室

委員長 加藤 貴弘(自民)

開議前

- 委員会運営方法の件 [了承]
- 幹部職員の紹介

議事

- 所管事務概要説明聴取の件
[総務部長、道警察本部総務部長、会計管理者兼出納局長、人事委員会事務局長、監査委員事務局長説明]
- 令和6年度国の施策及び予算に関する提案・要望の概要説明聴取の件
[総務部長、道警察本部総務部長説明]
- 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]
- 令和5年度の防災に関する主な取組に関する報告聴取の件 [危機管理監報告]

■ 6月21日(水) 開議 午前10時8分

散会 午前10時49分

第5委員会室

委員長 加藤 貴弘(自民)

議事

- 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
- 令和5年第2回定期例会提出予定案件の事前説明聴取の件
[総務部長、会計管理者兼出納局長、道警察本部総務部長説明]
- 令和4年度北海道職員の公務員倫理の確立及び保持に関する状況並びに講じた施策に関する報告聴取の件 [人事局長報告]

質問

- 武市 尚子 委員(自民)
～所有者の判明しない犬又は猫その他の動物が拾得された場合の取扱い等について

- 千葉 真裕 委員(自民)

～「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震の被害想定」について

- 村田 憲俊 委員(自民)
～防災対策について

■ 7月13日(木) 開議 午前10時5分

散会 午前10時42分

第5委員会室

委員長 加藤 貴弘(自民)

議案審査の結果

議案第11号

北海道知事等の給与等に関する条例等の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第12号

北海道税条例等の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第13号

特定地域等における道税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第19号

道路交通法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例案 (原案可決)

議案第20号

北海道高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に係る信号機等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議事

- 付託議案審査の件
- 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

質問

- 高田 真次 委員(自民)
～職員の出張旅費について

- 村田 憲俊 委員(自民)
～防災対策について

総合政策委員会

- 6月6日(火) 開議 午後1時15分
散会 午後1時44分
第4委員会室
委員長 赤根 広介(結志)

開議前

- 委員会運営方法の件 [了承]
- 幹部職員の紹介

議事

- 所管事務概要説明聴取の件
[総合政策部長、
選挙管理委員会事務局長説明]
1. 「令和4年度北海道苦情審査委員の活動状況」
に関する報告聴取の件 [知事室次長報告]
1. 「北海道総合計画」に関する報告聴取の件
[計画局長報告]
1. 令和6年度国の施策及び予算に関する提案・
要望の概要説明聴取の件 [計画局長説明]
1. 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要
請実施の件 [決定]
1. 「G7札幌気候・エネルギー・環境大臣会合の
開催概要等」に関する報告聴取の件
[国際局国際企画担当局長報告]

質疑

- 木下 雅之 委員(自民)
～「北海道総合計画」について

- 6月21日(水) 開議 午前10時12分
散会 午前10時29分
第4委員会室
委員長 赤根 広介(結志)
- 議事
- 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要
請実施報告の件 [委員長報告]
 - 令和5年第2回定例会提出予定案件の事前説
明聴取の件 [総合政策部長説明]
 - 令和4年度政策評価(公共事業評価)の結果
に関する報告聴取の件 [計画局長報告]
 - 「北海道強靭化アクションプラン2023(案)」
に関する報告聴取の件 [計画局長報告]
 - 「北海道グローバル戦略」の見直しに関する報
告聴取の件 [国際局国際企画担当局長報告]

- 7月13日(木) 開議 午前10時9分
散会 午前10時16分
第4委員会室
委員長 赤根 広介(結志)

議事

- 道外調査実施の件 [決定]
- 令和6年度北海道開発予算等に関する要望の
概要説明聴取の件 [計画局長説明]
- 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要
請実施の件 [決定]
- 閉会中における所管事務継続調査申し出の件
[決定]

環境生活委員会

- 6月6日(火) 開議 午後1時14分
散会 午後2時16分
第12委員会室
委員長 中野渡 志穂(公明)

開議前

- 委員会運営方法の件 [了承]
- 幹部職員の紹介

議事

- 所管事務概要説明聴取の件
[環境生活部長説明]
1. 令和6年度国の施策及び予算に関する提案・
要望の概要説明聴取の件
[環境生活部長説明]

- 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要
請実施の件 [決定]

質問

- 前田 一男 委員(自民)
～北海道における縄文遺跡群の世界遺産センタ
ーについて
- 真下 紀子 委員(共産)
～ヒグマ対策について
- 山崎 真由美 委員(維新)
～自転車ヘルメットの着用促進について

■ 6月21日（水） 開議 午前10時10分
散会 午前10時24分
第12委員会室
委員長 中野渡 志穂（公明）

議 事

1. 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. ウポポイ（民族共生象徴空間）開業3周年記念式典出席の件 [決定]
1. 令和5年第2回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [環境生活部長説明]
1. 「令和4年交通事故及び飲酒運転の状況等に関する年次報告」に関する報告聴取の件 [くらし安全局長報告]
1. 令和4年度北海道消費生活条例の施行状況に関する報告聴取の件 [くらし安全局長報告]

■ 7月13日（木） 開議 午前10時11分
散会 午前10時49分
第12委員会室
委員長 中野渡 志穂（公明）

議 事

1. ウポポイ（民族共生象徴空間）開業3周年記念式典出席報告の件 [委員長報告]
1. 令和6年度北海道開発予算等に関する要望の概要説明聴取の件 [環境生活部長説明]
1. 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

質 問

1. 藤井 辰吉 委員（自民）
～水蒸気噴出について
1. 鈴木 一磨 委員（民主）
～蘭越町における蒸気の噴出について
1. 真下 紀子 委員（共産）
～水道事業について

保健福祉委員会

■ 6月6日（火） 開議 午後1時18分
散会 午後2時35分
第6委員会室
委員長 畠山 みのり（民主）

開議前

1. 委員会運営方法の件 [了承]
1. 幹部職員の紹介

議 事

1. 所管事務概要説明聴取の件
[保健福祉部長、道立病院部長説明]
1. 北海道社会福祉審議会委員推薦の件 [決定]
1. 令和6年度国の施策及び予算に関する提案・要望の概要説明聴取の件
[保健福祉部長説明]
1. 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]
1. 道立江差高等看護学院の学生の自死事案に係る対応に関する報告聴取の件
[保健福祉部長、地域医療推進局長報告]
1. 道立病院における令和4年度下半期医療事故等の発生状況に関する報告聴取の件
[道立病院局次長報告]

質 疑

1. 水間 健太 委員（自民）
～道立江差高等看護学院の学生の自死事案に係る対応について
1. 平出 陽子 委員（民主）
～道立江差高等看護学院の学生の自死事案に係る対応について

質 問

1. 水間 健太 委員（自民）
～障害福祉サービス事業所における対応について
1. 中村 守 委員（公明）
～帯状疱疹ワクチンについて

■ 6月21日（水） 開議 午前10時13分
散会 午前11時55分
第6委員会室
委員長 畠山 みのり（民主）

議 事

1. 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和5年第2回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [保健福祉部長説明]
1. 保健福祉部が所管する各種計画の見直しに関する報告聴取の件 [保健福祉部次長報告]
1. 施設における虐待防止に向けた施設従事者・利用者等実態調査に関する報告聴取の件 [福祉局長報告]
1. 共同生活援助事業所における入居者の結婚等に係る実態調査に関する報告聴取の件 [福祉局障がい者支援担当局長報告]
1. 社会福祉法人あすなろ福祉会への監査に関する報告聴取の件 [福祉局障がい者支援担当局長報告]

質 疑

1. 水間 健太 委員 (自民)
～施設における虐待防止に向けた施設従事者・利用者等実態調査について
～共同生活援助事業所における入居者の結婚等に係る実態調査について
～社会福祉法人あすなろ福祉会への監査について
1. 平出 陽子 委員 (民主)
～社会福祉法人あすなろ福祉会への監査について

■ 7月13日（木） 開議 午前10時11分
散会 午前11時
第6委員会室
委員長 畠山 みのり (民主)

議案審査の結果

議案第14号
北海道保健福祉部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第23号
財産の取得に関する件 (原案可決)

請願審査の結果

請願第1号
新登別大橋への高欄設置についての件 (継続審査)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 「令和5年度北海道戦没者追悼式」出席の件 [決定]
1. 意見案発議の件 [決定]
1. 令和4年度「北海道障がい者及び障がい児の権利擁護並びに障がい者及び障がい児が暮らしやすい地域づくりの推進に関する条例」に係る施策の推進状況に関する報告聴取の件 [福祉局障がい者支援担当局長報告]
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件 [決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

質 問

1. 水間 健太 委員 (自民)
～水蒸気噴出について
1. 宮崎 アカネ 委員 (民主)
～感染防護具の備蓄等について
1. 平出 陽子 委員 (民主)
～障がいのある方への出産・子育て支援について

経済委員会

■ 6月6日（火） 開議 午後1時15分
散会 午後1時43分
第7委員会室
委員長 菅原 和忠 (民主)

開議前

1. 委員会運営方法の件 [了承]
1. 幹部職員の紹介

議 事

1. 所管事務概要説明聴取の件
[経済部長、企業局長、労働委員会事務局長説明]
1. 令和6年度国の施策及び予算に関する提案・要望の概要説明聴取の件 [経済部長説明]
1. 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]

質 問

1. 早坂 貴敏 委員（自民）
～デジタル関連産業の集積について

[産業振興局長兼

スタートアップ推進室長報告]

1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件
[決定]

質 疑

1. 早坂 貴敏 委員（自民）
～「デジタル関連産業の集積に向けた推進方向
(案)」について
1. 佐藤 伸弥 委員（結志）
～「デジタル関連産業の集積に向けた推進方向
(案)」について

■ 6月21日（水） 開議 午前10時13分
散会 午前10時49分
第7委員会室
委員長 菅原 和忠（民主）

議 事

1. 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要
請実施報告の件 [委員長報告]
1. 道外調査実施の件 [決定]
1. ウポポイ（民族共生象徴空間）開業3周年記
念式典出席の件 [決定]
1. 令和5年第2回定例会提出予定案件の事前説
明聴取の件 [経済部長、企業局長説明]
1. 「(仮称) 北海道経済活性化基本方針（案）」に
関する報告聴取の件
[経済部次長兼経済企画局長報告]
1. 賃上げ・価格高騰の影響調査等に関する報告
聴取の件 [経済企画局次長報告]
1. 「北海道グローバル戦略」の見直しに関する報
告聴取の件
[経済企画局国際経済担当局長報告]
1. 「北海道中小企業者等に対する融資に係る損失
補償金の返納の免除に関する条例」に基づく
損失補償金の返納の免除に関する報告聴取の
件 [地域経済局長報告]

質 問

1. 海野 真樹 委員（公明）
～雇用対策等について

質 問

1. 高橋 亨 委員（民主）
～物価高騰対策について

農 政 委 員 会

■ 6月6日（火） 開議 午後1時17分
散会 午後1時58分
第10委員会室
委員長 清水 拓也（自民）

開議前

1. 委員会運営方法の件 [了承]
1. 幹部職員の紹介

議 事

1. 所管事務概要説明聴取の件 [農政部長説明]
1. 令和6年度国の施策及び予算に関する提案・
要望の概要説明聴取の件 [農政部長説明]
1. 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要
請実施の件 [決定]
1. 令和4年度北海道地方競馬特別会計に係る決
算見込みに関する報告聴取の件
[競馬事業室長報告]

■ 7月13日（木） 開議 午前10時9分
散会 午前10時47分
第7委員会室
委員長 菅原 和忠（民主）

開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介

議 事

1. ウポポイ（民族共生象徴空間）開業3周年記
念式典出席報告の件 [委員長報告]
1. 「デジタル関連産業の集積に向けた推進方向
(案)」に関する報告聴取の件

質 疑

1. 今津 寛史 委員（自民）
～令和4年度北海道地方競馬特別会計に係る決
算見込みについて
1. 黒田 栄継 委員（自民）
～全共開催地の決定について

質問

- 黒田 栄継 委員（自民）
～鳥獣被害防止対策について

■ 6月21日（水） 開議 午前10時11分
散会 午前10時54分
第10委員会室
委員長 清水 拓也（自民）

議事

- 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
- 令和5年第2回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [農政部長説明]
- 令和4年度農業・農村の動向に関する年次報告聴取の件 [農政部次長報告]
- 令和4年度政策評価（農政部所管分）の結果に関する報告聴取の件 [農村振興局長報告]
- 農作物の生育状況等に関する報告聴取の件 [技術支援担当局長報告]

質問

- 黒田 栄継 委員（自民）
～飼料対策について
- 木葉 淳 委員（民主）
～農作物生産における価格転嫁について
- 清水 敬弘 委員（民主）
～鳥獣被害対策について

■ 7月13日（木） 開議 午前10時8分
散会 午前10時29分
第10委員会室
委員長 清水 拓也（自民）

議案審査の結果

議案第22号
国営土地改良事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件
(原案可決)

議事

- 付託議案審査の件
- 随時調査実施の件 [決定]
- 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]
- 道内調査実施の件 [決定]
- 委員会協議会開催の件 [決定]

- 令和6年度農業農村整備の概算要望に関する報告聴取の件 [農政部長報告]
- 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

質問

- 今津 寛史 委員（自民）
～水蒸気噴出について
- 清水 敬弘 委員（民主）
～後志管内蘭越町の掘削事故に伴う生産現場対策について

水産林務委員会

■ 6月6日（火） 開議 午後1時12分
散会 午後1時44分
第8委員会室
委員長 桐木 茂雄（自民）

開議前

- 委員会運営方法の件 [了承]
- 幹部職員の紹介

議事

- 所管事務概要説明聴取の件 [水産林務部長説明]
1. 「北海道・木育フェスタ2023第73回北海道植樹祭」参加報告の件 [委員長報告]
1. 「第27回北海道漁港漁場大会」参加報告の件 [委員長報告]
- 令和6年度国の施策及び予算に関する提案・要望の概要説明聴取の件 [水産林務部長、次長、水産局長、林務局長説明]
1. 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]
- 全国豊かな海づくり大会実施計画に関する報告聴取の件 [水産林務部技監兼全国豊かな海づくり大会推進室長報告]
1. 北海道食の輸出拡大戦略（第Ⅱ期）の推進状況に関する報告聴取の件 [水産林務部技監兼全国豊かな海づくり大会推進室長報告]

■ 6月21日（水） 開議 午前10時9分
散会 午前10時57分
第8委員会室
委員長 桐木 茂雄（自民）

議 事

1. 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 「第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会」参加の件 [決定]
1. 令和5年第2回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件
[水産林務部長、水産局長、林務局長説明]
1. 令和4年度「水産業・漁村の動向」及び「森林づくりの動向」に関する年次報告聴取の件 [水産林務部長、水産局長、林務局長報告]
1. 令和4年度政策評価（水産林務部所管分）の結果に関する報告聴取の件
[水産林務部次長報告]
1. 第6期「北海道における林業労働力の確保の促進に関する基本計画」の改正に関する報告聴取の件 [林務局長報告]
1. 「企業等と連携した木育推進方策（案）」に関する報告聴取の件 [森林環境局長報告]

質 問

1. 小林 雄志 委員（自民）
～日高東部の海域で獲れているオオズワイガニについて

■ 7月13日（木） 開議 午前10時10分
散会 午前10時16分
第8委員会室
委員長 桐木 茂雄（自民）

議 事

1. 意見案発議の件 [決定]
1. 令和6年度北海道開発予算等に関する要望の概要説明聴取の件 [水産林務部長説明]
1. 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]
1. 隨時調査実施の件 [決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

建設委員会

■ 6月6日（火） 開議 午後1時15分
散会 午後1時30分
第9委員会室
委員長 丸岩 浩二（自民）

開議前

1. 委員会運営方法の件 [了承]
1. 幹部職員の紹介

議 事

1. 所管事務概要説明聴取の件 [建設部長説明]
1. 北海道道路利用者会議の委員推薦の件 [決定]
1. 令和6年度国の施策及び予算に関する提案・要望の概要説明聴取の件 [建設部長説明]
1. 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]
1. 千歳川流域における特定都市河川の指定に関する報告聴取の件 [土木局長報告]

■ 6月21日（水） 開議 午前10時10分
散会 午前10時33分
第9委員会室
委員長 丸岩 浩二（自民）

議 事

1. 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和5年第2回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [建設部長説明]
1. 令和4年度政策評価（建設部所管分）の結果に関する報告聴取の件 [建設政策局建設企画担当局長報告]
1. 道有建築物の脱炭素化指針（案）に関する報告聴取の件 [建築局施設整備・脱炭素化担当局長報告]

質 問

1. 寺島 信寿 委員（公明）
～建設産業の人材確保について

■ 7月13日（木） 開議 午前10時10分
散会 午前10時20分
第9委員会室
委員長 丸岩 浩二（自民）

議案審査の結果

議案第10号

北海道特定都市河川流域における雨水貯留浸透施設等の標識の設置に関する基準を定める条例案
（原案可決）

議案第16号

租税特別措置法施行令の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例案
（原案可決）

議案第17号

北海道建設部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案
（原案可決）

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 意見案発議の件 [決定]
1. 意見案に関する中央要請実施の件 [決定]
1. 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]
1. 令和6年度北海道開発予算等に関する要望の概要説明聴取の件 [建設部長説明]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

[学校教育局指導担当局長報告]

1. 公立高等学校配置計画案（令和6年度～8年度）に関する報告聴取の件
[学校教育局道立学校配置・
制度担当局長報告]

1. 公立特別支援学校配置計画案（令和6年度）に関する報告聴取の件
[学校教育局道立学校配置・
制度担当局長報告]

1. 令和5年度全国高等学校総合体育大会に関する報告聴取の件
[学校教育局指導担当局長報告]

質 問

1. 戸田 安彦 委員（自民）
～学習指導員配置事業等について
～児童生徒の安全対策について
1. 広田 まゆみ 委員（民主）
～こども基本法を契機とした自然環境を活かした幼児教育の推進について

■ 6月21日（水） 開議 午前10時12分

散会 午前11時21分

第11委員会室

委員長 大越 農子（自民）

議 事

1. 令和6年度国の文教施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 「令和5年度全国高等学校総合体育大会総合開会式」参加の件 [決定]
1. ウポポイ（民族共生象徴空間）開業3周年記念式典出席の件 [決定]
1. 令和5年第2回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [教育部長、学事課長説明]
1. 北海道立近代美術館リニューアル基本構想（中間報告）案に関する報告聴取の件
[生涯学習推進局長報告]

1. 公立高等学校配置計画案（令和6年度～8年度）に関する件

1. 令和4年度全国体力・運動能力・運動習慣等調査の北海道版結果報告書に関する報告聴取の件 [学校教育局指導担当局長報告]

1. (仮称) 北海道学校教育情報化推進計画素案に関する報告聴取の件
[ICT教育推進局長報告]

文 教 委 員 会

■ 6月6日（火） 開議 午後1時17分

散会 午後2時40分

第11委員会室

委員長 大越 農子（自民）

開議前

1. 委員会運営方法の件 [了承]

1. 幹部職員の紹介

議 事

1. 所管事務概要説明聴取の件
[教育部長、学事課長説明]
1. 令和6年度国の文教施策及び予算に関する提案・要望の概要説明聴取の件
[総務政策局長、学事課長説明]
1. 令和6年度国の文教施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]
1. 北海道教育庁組織風土改革プランに関する報告聴取の件 [総務政策局長報告]
1. 令和5年3月公立高等学校卒業者の就職決定状況に関する報告聴取の件

質 疑

1. 佐々木 大介 委員（自民）

～公立高等学校配置計画案（令和6年度～8年度）について

1. 戸田 安彦 委員（自民）

～令和4年度全国体力・運動能力・運動習慣等調査の北海道版結果報告書について

～（仮称）北海道学校教育情報化推進計画素案について

1. 藤沢 澄雄 委員（自民）

～令和4年度全国体力・運動能力・運動習慣等調査の北海道版結果報告書について

■ 7月13日（木） 開議 午前10時9分

散会 午前11時1分

第11委員会室

委員長 大越 農子（自民）

議案審査の結果

議案第18号

北海道教育委員会の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案 （原案可決）

議 事

1. 付託議案審査の件

1. 意見案発議の件 [決定]

1. ウポポイ（民族共生象徴空間）開業3周年記念式典出席報告の件 [委員長報告]

1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

質 問

1. 佐々木 大介 委員（自民）

～医療的ケア児の保護者の負担軽減について

1. 広田 まゆみ 委員（民主）

～道立近代美術館の在り方検討などについて

1. 戸田 安彦 委員（自民）

～英語教育の充実について

特 別 委 員 会

産炭地域振興・エネルギー 調査特別委員会

■ 6月7日(水) 開議 午前10時13分
散会 午前11時4分
第7委員会室
委員長 三好 雅(自民)

開議前

- 委員会運営方法の件 [了承]
- 幹部職員の紹介

議事

- 所管事務概要説明聴取の件
[経済部長、総務部危機対策監説明]
- 令和6年度国の施策及び予算に関する提案・要望の概要説明聴取の件
[資源エネルギー局長説明]
- 幌延深地層研究計画令和5年度調査研究計画等に関する報告聴取の件
[資源エネルギー局長報告]

質問

- 村田 憲俊 委員(自民)
～北海道のエネルギー需給の諸課題について

■ 6月21日(水) 開議 午後1時8分
散会 午後1時55分
第7委員会室
委員長 三好 雅(自民)

議事

- 中央要請実施の件 [決定]
- 令和5年第2回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件
[経済部長説明]

質問

- 村田 憲俊 委員(自民)
～空知・留萌の産炭地政策について
～電力の需給について
～太陽光、陸上風力発電の環境対応について
- 荒当 聖吾 委員(公明)
～産炭地の振興について

■ 7月13日(木) 開議 午後1時8分
散会 午後2時11分
第7委員会室
委員長 三好 雅(自民)

議案審査の結果

議案第9号
北海道地球温暖化防止対策基金条例案
(原案可決)

請願審査の結果

- 請願第2号
特定放射性廃棄物最終処分場選定に係る概要調査に反対する決議等を求める件 (継続審査)
- 請願第3号
北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査反対及び最終処分法を見直すよう国に求める件 (継続審査)
- 請願第4号
北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査反対及び最終処分法見直しを求める件 (継続審査)
- 請願第5号
北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査中止及び最終処分地の受け入れをしないことを求める件 (継続審査)
- 請願第6号
北海道のどこにも核のごみ(高レベル放射性廃棄物・特定放射性廃棄物)の最終処分場を設置しないよう国に求める意見書提出を求める件 (継続審査)

議事

- 付託議案審査の件
- 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件の件 [決定]
- 北海道バイオマス活用推進計画評価報告に関する報告聴取の件
[経済部次長兼ゼロカーボン推進局
ゼロカーボン産業担当局長報告]
- 閉会中における請願継続審査申し出の件 [決定]

質問

- 高橋 亨 委員(民主)
～エネルギー対策について
- 荒当 聖吾 委員(公明)
～産炭地域振興について

北方領土対策特別委員会

- 6月7日（水） 開議 午前10時10分
散会 午前10時22分
第8委員会室
委員長 吉田 祐樹（自民）

開議前

- 委員会運営方法の件 [了承]
- 幹部職員の紹介

議事

- 所管事務概要説明聴取の件
[北方領土対策本部長、水産林務部長説明]
- 令和6年度国の施策及び予算に関する提案・要望の概要説明聴取の件
[北方領土対策局長説明]
- 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要請の件 [決定]

- 6月21日（水） 開議 午後1時8分
散会 午後1時20分
第8委員会室
委員長 吉田 祐樹（自民）

議事

- 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
- 令和5年第2回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [北方領土対策本部長説明]
- 北方領土に関する政府要請の実施に関する報告聴取の件 [北方領土対策局長報告]

質疑

- 早坂 貴敏 委員（自民）
～北方領土に関する政府要請の実施について

- 7月13日（木） 開議 午後1時5分
散会 午後1時10分
第8委員会室
委員長 吉田 祐樹（自民）

議事

- 道外調査実施の件 [決定]
- 洋上慰靈に関する報告聴取の件
[北方領土対策局長報告]

新幹線・総合交通体系対策特別委員会

- 6月7日（水） 開議 午前10時16分
散会 午前11時28分
第9委員会室
委員長 花崎 勝（自民）

開議前

- 委員会運営方法の件 [了承]
- 幹部職員の紹介

議事

- 所管事務概要説明聴取の件
[交通企画監説明]
- 「北海道新幹線倁知安駅高架橋起工式及び安全祈願」出席報告の件 [委員長報告]
- 「北海道新幹線新小樽（仮称）駅高架橋起工式及び安全祈願」出席の件 [決定]
- 令和6年度国の施策及び予算に関する提案・要望の概要説明聴取の件 [交通企画監説明]
- 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]
- 「地域公共交通計画」の策定に向けた取組状況に関する報告聴取の件 [交通政策局長報告]
- 北海道新幹線並行在来線対策協議会第15回ブロック会議（後志地域）の開催結果に関する報告聴取の件 [交通政策局鉄道担当局長報告]

質疑

- 佐藤 権洋 委員（自民）
～北海道新幹線並行在来線対策協議会第15回ブロック会議（後志地域）の開催結果について
- 赤根 広介 委員（結志）
～北海道新幹線並行在来線対策協議会第15回ブロック会議（後志地域）の開催結果について

- 6月21日（水） 開議 午後1時10分
散会 午後1時18分
第9委員会室
委員長 花崎 勝（自民）

議事

- 「北海道新幹線新小樽（仮称）駅高架橋起工式及び安全祈願」出席報告の件 [委員長報告]
- 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
- 令和5年第2回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [交通企画監説明]

■ 7月13日（木） 開議 午後1時10分
散会 午後1時42分
第9委員会室
委員長 花崎 勝（自民）

議案審査の結果

議案第21号

新幹線鉄道の建設に関する工事に伴う地方公共
団体の負担金に関する件 (原案可決)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 「北海道新幹線建設促進期成会令和5年度総
会」出席の件 [決定]
1. 「北海道新幹線札幌車両基地工事起工式及び安
全祈願」出席の件 [決定]
1. 隨時調査実施の件 [決定]
1. 令和6年度北海道開発予算等に関する要望の
概要説明聴取の件 [交通企画監説明]
1. 「地域公共交通計画」の策定に向けた取組状況
に関する報告聴取の件 [交通政策局長報告]
1. 道南いさりび鉄道株式会社の令和4年度決算
に関する報告聴取の件
[交通政策局鉄道担当局長報告]

質 疑

1. 赤根 広介 委員（結志）
～「地域公共交通計画」の策定に向けた取組状
況について

人口減少問題・地方分権 改革等調査特別委員会

■ 6月7日（水） 開議 午前10時11分
散会 午前10時25分
第4委員会室
委員長 新沼 透（結志）

開議前

1. 委員会運営方法の件 [了承]
1. 幹部職員の紹介

議 事

1. 所管事務概要説明聴取の件
[地域振興監説明]
1. 令和6年度国の施策及び予算に関する提案・
要望の概要説明聴取の件

[地域創生局長説明]

1. 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要
請実施の件 [了承]

質 問

1. 中司 哲雄 委員（自民）
～人口減少の基本的認識について

■ 6月21日（水） 開議 午後1時13分

散会 午後1時39分
第4委員会室
委員長 新沼 透（結志）

議 事

1. 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要
請実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和5年第2回定例会提出予定案件の事前説
明聴取の件 [地域振興監説明]
1. 「道から市町村への事務・権限移譲に係る市町
村フォローアップ調査の結果」に関する報告
聴取の件 [地域行政局長報告]

質 問

1. 市橋 修治 委員（民主）
～人口減少と地域の活性化について

■ 7月13日（木） 開議 午後1時10分

散会 午後1時27分
第4委員会室
委員長 新沼 透（結志）

議 事

1. 令和4年度広域連携加速化事業の取組状況に
関する報告聴取の件 [地域行政局長報告]

質 問

1. 浅野 貴博 委員（自民）
～次世代半導体産業と地方創生について

子ども政策調査特別委員会

■ 6月7日（水） 開議 午前10時15分

散会 午前10時57分
第6委員会室
委員長 池端 英昭（民主）

開議前

1. 委員会運営方法の件 [了承]
1. 幹部職員の紹介

議事

1. 所管事務概要説明聴取の件
[保健福祉部子ども応援社会推進監説明]
1. 令和6年度国の施策及び予算に関する提案・要望の概要説明聴取の件
[保健福祉部子ども応援社会推進監説明]
1. 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要請実施の件 [決定]

質問

1. 中野渡 志穂 委員（公明）
～医療的ケア児について
1. 丸山 はるみ 委員（共産）
～母子生活支援施設について

■ 6月21日（水） 開議 午後1時7分
散会 午後1時24分
第6委員会室
委員長 池端 英昭（民主）

議事

1. 令和6年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和5年第2回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件
[保健福祉部子ども応援社会推進監説明]

質問

1. 中野渡 志穂 委員（公明）
～困難を抱える若年妊娠婦への支援について

■ 7月13日（木） 開議 午後1時9分
散会 午後1時45分
第6委員会室
委員長 池端 英昭（民主）

議案審査の結果

議案第15号

北海道保健福祉部の事務処理の特例に関する条例等の一部を改正する条例案 (原案可決)

議事

1. 付託議案審査の件
1. 道内調査実施の件 [決定]

1. 令和4年度「北海道障がい者及び障がい児の権利擁護並びに障がい者及び障がい児が暮らしやすい地域づくりの推進に関する条例」に係る施策の推進状況に関する報告聴取の件
[子ども政策局子育て支援担当局長報告]

質問

1. 中野渡 志穂 委員（公明）
～産後ケアについて
1. 丸山 はるみ 委員（共産）
～子どもの権利擁護体制強化事業について
～子どもファスト・トラックについて

食と観光調査特別委員会

■ 6月7日（水） 開議 午前10時17分
散会 午前11時8分
第5委員会室
委員長 中川 浩利（民主）

開議前

1. 委員会運営方法の件 [了承]
1. 幹部職員の紹介

議事

1. 所管事務概要説明聴取の件
[観光振興監、食産業振興監、
食の安全推進監説明]
1. 令和6年度国の施策及び予算に関する提案・要望の概要説明聴取の件
[観光振興監、食産業振興監、
食の安全推進監説明]

1. 「令和4年度第3四半期観光入込客数調査」の概要に関する報告聴取の件 [観光局長報告]
1. 北海道食の輸出拡大戦略<第Ⅱ期>の推進状況に関する報告聴取の件 [食関連産業局長報告]

1. 食の安全・安心に係る通報等の状況に関する報告聴取の件 [くらし安全局長報告]
1. 北海道の食品ロス発生量の推計（令和2年度分）等に関する報告聴取の件 [食の安全推進局長報告]
1. 高病原性鳥インフルエンザへの対応に関する報告聴取の件 [食の安全推進局長報告]

質 疑

1. 小林 千代美 委員（民主）
～高病原性鳥インフルエンザへの対応について

■ 6月21日（水） 開議 午後1時7分
散会 午後1時42分
第5委員会室
委員長 中川 浩利（民主）

議 事

1. 道内調査実施の件 [決定]
1. ウポポイ（民族共生象徴空間）開業3周年記念式典出席の件 [決定]
1. 令和5年第2回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件
[観光振興監、食産業振興監、
食の安全推進監説明]
1. 北海道観光のくにづくり行動計画（改訂計画素案）に関する報告聴取の件
[観光局長報告]
1. 令和4年度食の安全・安心に関して講じた施策等（年次）に関する報告聴取の件
[食の安全推進局長報告]
1. 第5次「北海道食の安全・安心基本計画」及び第5次「北海道食育推進計画」の策定に関する報告聴取の件 [食の安全推進局長報告]

質 疑

1. 千葉 真裕 委員（自民）
～北海道観光のくにづくり行動計画（改訂計画素案）について

■ 7月13日（木） 開議 午後1時8分
散会 午後1時47分
第5委員会室
委員長 中川 浩利（民主）

開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介
1. 委員会運営方法の件 [了承]

議 事

1. ウポポイ（民族共生象徴空間）開業3周年記念式典出席報告の件 [委員長報告]
1. 「令和4年度食関連企業経営意識調査」の結果に関する報告聴取の件
[食関連産業局長報告]

質 問

1. 千葉 真裕 委員（自民）
～観光の「質の向上」と「高付加価値化」について
1. 北口 雄幸 委員（民主）
～観光振興税について

北海道地方路線問題調査特別委員会

■ 6月7日（水） 開議 午後1時11分
散会 午後1時33分
第4委員会室
委員長 喜多 龍一（自民）

開議前

1. 委員会運営方法の件 [了承]
1. 幹部職員の紹介

議 事

1. 所管事務概要説明聴取の件
[総合政策部交通企画監説明]
1. 令和6年度国の施策及び予算に関する提案・要望の概要説明聴取の件
[交通政策局長説明]
1. 黄線区における調査・実証事業に関する報告聴取の件 [交通政策局鉄道担当局長報告]

質 疑

1. 桐木 茂雄 委員（自民）
～黄線区における調査・実証事業について

■ 6月21日（水） 開議 午後2時13分
散会 午後2時18分
第4委員会室
委員長 喜多 龍一（自民）

開議前

1. 委員会運営方法の件 [了承]

議 事

1. 令和5年第2回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [総合政策部交通企画監説明]

予算特別委員会

■ 7月5日（水） 開会 午後4時56分
散会 午後5時5分
第1委員会室
委員長 内田 尊之（自民）

- ① 委員長に内田尊之委員（自民）、副委員長に畠山みのり委員（民主）を選出。
- ② 付託議案に対する審査方法について、2分科会を設置し、質疑を行うこととし、第1分科会は委員13人、所管は総務部、総合政策部、環境生活部、保健福祉部、出納局、企業局、道立病院局、選挙管理委員会、人事委員会、公安委員会及び監査委員、第2分科会は委員13人、所管は経済部、農政部、水産林務部、建設部、教育委員会、労働委員会、収用委員会、海区漁業調整委員会、連合海区漁業調整委員会及び内水面漁場管理委員会とすることに決定。

各分科会に付託する議案は、別紙付託議案一覧のとおりとすることに決定。

各分科会において保留となった事項については、本委員会において総括質疑を行うことに決定。

- ③ 分科委員の選任について、各分科会の委員は、別紙分科委員名簿のとおりとすることに決定。

○第1分科会（委員13人）

木下 雅之（自民）	千葉 真裕（自民）
田中 勝一（民主）	水口 典一（結志）
宮崎アカネ（民主）	植村 真美（自民）
滝口 直人（自民）	大越 農子（自民）
太田 憲之（自民）	笠井 龍司（自民）
中川 浩利（民主）	森 成之（公明）
高橋 亨（民主）	

○第2分科会（委員13人）

黒田 栄継（自民）	藤井 辰吉（自民）
鈴木 一磨（民主）	渕上 綾子（民主）
檜垣 尚子（自民）	桐木 茂雄（自民）
佐藤 穎洋（自民）	畠山みのり（民主）
白川 祥二（結志）	真下 紀子（共産）
荒當 聖吾（公明）	中司 哲雄（自民）
藤沢 澄雄（自民）	

- ④ 分科委員長及び分科副委員長について、各分科会は、分科委員長及び分科副委員長各1人を選任することに決定。
- ⑤ 審査日程について、別紙日程表により行うこととし、なお、各分科会の1日の質疑・質問時間は2時間45分を基本とし、また、午前、午後の別があるときは、午前1時間、午後1時間45分を基本とすることに決定。
- ⑥ 質疑・質問の方法等について、通告の形式により行うこととし、発言の順位は本会議における一般質問に準じることに決定。
- ⑦ 議席について、別紙議席表のとおりとすることに決定。
- ⑧ 理事会の設置について、本委員会の運営に当たって、正・副委員長、各分科会の正・副委員長及び分科会正・副委員長の配分のない会派から1人の理事をもって構成する理事会を設置し、その協議により運営することに決定。なお、諸派についても理事会に出席願うこととし、委員長の許可を得て発言することができるものとすることに決定。
- 理事に、大越農子委員（自民）、佐藤禎洋委員（自民）、鈴木一磨委員（民主）、宮崎アカネ委員（民主）、白川祥二委員（結志）、荒當聖吾委員（公明）を選出。
- ⑨ 委員の異動等について、申出は原則、当日の理事会開催前までに提出することとし、委員の交代は議長の辞任許可及び補充指名を受けること、分科委員の所属変更は、委員長の承認を受けることに決定。
- ⑩ 委員外議員の発言の取扱いについて、発言の申し出があった場合には、委員会に諮り決定することとし、発言を許可する場合は、委員の質疑・質問終了後の発言とすることに決定。

第1分科会

■ 7月5日（水） 開会 午後5時7分
散会 午後5時15分
第1委員会室
第1分科委員長
大越 農子（自民）

① 分科委員長に大越農子委員（自民）、分科副委員長に宮崎アカネ委員（民主）を選出。

② 付託議案、審査日程、質疑・質問の方法等、理事会の設置、分科委員の異動等、分科委員外委員の発言の取扱い、議席、次回委員会の開催予定について決定。

理事に、植村真美委員（自民）、田中勝一委員（民主）、水口典一委員（結志）、森成之委員（公明）を選出。

■ 7月7日（金） 開議 午前10時
散会 午後5時24分
第2委員会室
第1分科委員長
大越 農子（自民）

① 公安委員会所管に対する質疑に入り、

木下 雅之 委員（自民）から、

1 警察庁舎の整備におけるPFI導入について
等について

田中 勝一 委員（民主）から、

1 札幌市内中心部の駐車規制緩和について
2 札幌市内中心部のトラックベイもしくは荷さ
ばき場の新設に向けた札幌市との協議について
等について

笠井 龍司 委員（自民）から、

1 道施設等の津波災害対策について
等について

高橋 亨 委員（民主）から、

1 電動キックボードについて
等について質疑、意見及び要望があり、総務部長他から答弁が
あって、公安委員会所管に関する質疑を終結。

② 企業局所管に対する質疑に入り、

中川 浩利 委員（民主）から、

1 ゼロカーボン北海道推進基金について
2 ラピダスについて

等について質疑、意見及び要望があり、公営企業管理者他から
答弁があって、企業局所管に関する質疑を終結。

③ 保健福祉部所管に対する質疑に入り、

千葉 真裕 委員（自民）から、

1 新型コロナウイルス感染症対策について
2 子ども施策について

等について

宮崎 アカネ 委員（民主）から、

1 少子化対策について
2 風疹対策について

等について

植村 真美 委員（自民）から、

1 地域医療の確保について
2 重層的支援体制の整備促進について
3 孤独・孤立対策について
4 障がい福祉サービスについて
5 水蒸気噴出について

等について

中川 浩利 委員（民主）から、

1 今後の感染症対策について
等について

笠井 龍司 委員（自民）から、

1 ギャンブル等依存症への対応について
等について

水口 典一 委員（結志）から、

1 少子化対策について
2 ケアラー支援について
3 介護人材確保について

等について

森 成之 委員（公明）から、

1 新型コロナウイルス感染症等への対応につい
て

2 メディカルウイングについて
3 道立衛生研究所について

等について

高橋 亨 委員（民主）から、

1マイナ保険証について
2子育て支援と保育について

等について質疑、意見及び要望があり、保健福祉部長他から答
弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、保健福祉部所
管に関する質疑を終結。

■ 7月10日（月） 開議 午後1時
散会 午後4時43分
第2委員会室
第1分科委員長
大越 農子（自民）

① 環境生活部所管に対する質疑に入り、

木下 雅之 委員（自民）から、

- 1 北海道生物多様性保全計画について
 2 スポーツの振興について
 等について
- 田中 勝一 委員（民主）** から、
 1 エゾシカ対策について
 等について
- 植村 真美 委員（自民）** から、
 1 野生鳥獣対策について
 等について
- 高橋 亨 委員（民主）** から、
 1 L G B Tについて
 等について
- 千葉 真裕 委員（自民）** から、
 1 アイヌ施策について
 2 動物愛護管理センターについて
 3 自転車利用者の安全確保について
 等について
- 水口 典一 委員（結志）** から、
 1 ヒグマ対策について
 2 交通事故の防止について
 等について
- 森 成之 委員（公明）** から、
 1 北海道水道広域連携推進プランについて
 等について質疑、意見及び要望があり、環境生活部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、環境生活部所管に関する質疑を終結。
- ② 総合政策部所管に対する質疑**に入り、
太田 憲之 委員（自民） から、
 1 新しい総合計画等について
 2 応援団第二章について
 等について
- 中川 浩利 委員（民主）** から、
 1 知事の政治姿勢について
 2 応援団第二章について
 3 総合計画の見直しについて
 等について質疑、意見及び要望があり、総合政策部長他から答弁があつて、議事進行の都合により散会。
- ① 総合政策部所管に対する質疑**を継続し、
植村 真美 委員（自民） から、
 1 航空政策について
 2 交通政策について
 等について
- 水口 典一 委員（結志）** から、
 1 未来技術などについて
 2 地域訪問などの取組について
 3 コロナ禍における国際交流と今後の対応について
 等について
- 森 成之 委員（公明）** から、
 1 新しい北海道総合計画について
 2 航空政策について
 等について質疑、意見及び要望があり、総合政策部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、総合政策部所管に関する質疑を終結。
- ② 総務部所管に対する質疑**に入り、
滝口 直人 委員（自民） から、
 1 巨大地震対策について
 2 職員の活躍促進などについて
 3 道有財産の活用について
 等について
- 田中 勝一 委員（民主）** から、
 1 道有財産の活用について
 等について
- 植村 真美 委員（自民）** から、
 1 道有未利用財産の有効活用について
 2 財政運営について
 等について
- 中川 浩利 委員（民主）** から、
 1 地震・津波対策について
 等について
- 木下 雅之 委員（自民）** から、
 1 公用文の表記について
 2 送迎バスの安全確保について
 等について
- 赤根 光介 委員（結志）** から、
 1 道有財産について
 2 道庁の働き方改革について
 3 防災対策について
 等について質疑、意見及び要望があり、総務部長兼北方領土対策本部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、総務部所管に関する質疑を終結。

■ 7月11日（火） 開議 午前10時1分
 閉会 午後4時25分
 第2委員会室
 第1分科委員長
 大越 農子（自民）

第2分科会

■ 7月5日（水） 開会 午後5時8分
散会 午後5時17分

第3委員会室
第2分科委員長
佐藤 稔洋（自民）

- ① 分科委員長に佐藤稟洋委員（自民）、分科副委員長に鈴木一磨委員（民主）を選出。
② 付託議案、審査日程、質疑・質問の方法等、理事会の設置、分科委員の異動等、分科委員外委員の発言の取扱い、議席、次回委員会の開催予定について決定。

理事に、檜垣尚子委員（自民）、渕上綾子委員（民主）、白川祥二委員（結志）、荒當聖吾委員（公明）を選出。

■ 7月7日（金） 開議 午前10時
散会 午後5時40分
第3委員会室
第2分科委員長
佐藤 稟洋（自民）

- ① 建設部所管に対する質疑に入り、
桐木 茂雄 委員（自民）から、

1 道立広域公園の整備について
等について

渕上 綾子 委員（民主）から、

1 人材確保について
2 道営住宅の入居要件について
等について

藤井 辰吉 委員（自民）から、

1 道有建築物の脱炭素化の推進について
2 住宅分野のゼロカーボン化の推進について
等について質疑、意見及び要望があり、建設部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、建設部所管に関する質疑を終結。

- ② 水産林務部所管に対する質疑に入り、

藤井 辰吉 委員（自民）から、

1 水産系廃棄物の対策について

2 水産業の振興について

等について

渕上 綾子 委員（民主）から、

1 ALPS処理水について

2 水産業振興について

等について

檜垣 尚子 委員（自民）から、

1 森林環境譲与税について

2 道産建築材の利用促進について

3 北森カレッジにおける人材育成について

4 木育の推進について

等について

白川 祥二 委員（結志）から、

1 治山対策などについて

2 水産物の食料安全保障について

3 原発処理水の海洋放出について

等について

荒當 聖吾 委員（公明）から、

1 北森カレッジについて

2 新たな養殖の推進について

等について質疑、意見及び要望があり、水産林務部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、水産林務部所管に関する質疑を終結。

③ 農政部所管に対する質疑に入り、

滝口 直人 委員（自民）から、

1 食料自給率の向上について

2 農業農村整備の推進について

3 かんがい用水の停止による水田への影響について

等について

鈴木 一磨 委員（民主）から、

1 農業経営への支援について

2 酪農・畑作振興について

3 農業政策の在り方について

等について

藤井 辰吉 委員（自民）から、

1 ゼロカーボン北海道の実現に向けたみどりの食料システム戦略の推進について

2 食の安全・安心に関する施策の推進について

3 酪農対策について

4 地域農業における経営相談体制の充実について

等について

渕上 綾子 委員（民主） から、

1 トイレの設置について

2 施設園芸について

等について

白川 祥二 委員（結志） から、

1 食料・農業・農村基本法について

2 水田活用交付金制度について

3 酪農経営などについて

4 高病原性鳥インフルエンザについて

等について

荒當 聖吾 委員（公明） から、

1 高病原性鳥インフルエンザについて

2 有機農業の推進について

3 農村地域の防災・減災対策について

等について質疑、意見及び要望があり、農政部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、農政部所管に関する質疑を終結。

■ 7月10日（月） 開議 午後1時1分

散会 午後6時19分

第3委員会室

第2分科委員長

佐藤 稔洋（自民）

① **経済部所管に対する質疑**に入り、

水間 健太 委員（自民） から、

1 ゼロカーボン北海道について

2 半導体関連産業の振興について

3 地域脱炭素化促進区域について

4 観光振興について

等について

鈴木 一磨 委員（民主） から、

1 ゼロカーボン北海道について

2 エネルギー政策について

3 次世代半導体産業集積促進事業について

等について

藤井 辰吉 委員（自民） から、

1 チーム札幌・北海道について

等について

渕上 綾子 委員（民主） から、

1 物流・交通事業者について

2 性的マイノリティーに関する諸課題について

3 こども未来戦略方針への対応について

4 A L P S処理水について

5 観光振興税について

等について

黒田 栄継 委員（自民） から、

1 宇宙産業について

2 價格転嫁の促進について

等について

白川 祥二 委員（結志） から、

1 ラピダス社の次世代半導体製造拠点整備について

2 ゼロカーボン北海道推進基金について

3 観光対策について

4 2024年問題について

5 外国人労働について

6 エネルギー政策について

等について

荒當 聖吾 委員（公明） から、

1 半導体関連産業の集積促進について

2 地球温暖化防止対策基金について

3 温泉を活用した観光戦略について

等について

畠山 みのり 委員（民主） から、

1 道内企業における働きやすい環境づくりについて

等について

真下 紀子 委員（共産） から、

1 ゼロカーボン北海道等について

2 半導体関連産業の振興等について

3 就職氷河期世代の就職支援等について

等について質疑、意見及び要望があり、経済部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、経済部所管に関する質疑を終結。

■ 7月11日（火） 開議 午前10時1分

閉会 午後4時34分

第3委員会室

第2分科委員長

佐藤 稔洋（自民）

① **教育委員会所管に対する質疑**に入り、

黒田 栄継 委員（自民） から、

1 新型コロナウイルス感染症の5類移行後の対応について

2 学校の安心・安全について

3 （仮称）北海道学校教育情報化推進計画（素

案)について

- 4 教員の確保について
- 5 空調などの学校施設について

等について

鈴木 一磨 委員(民主)から、

- 1 部活動の地域移行について
- 2 教育費の無償化等について
- 3 高校配置計画等について
- 4 学校環境及び学習環境の整備について

等について

檜垣 尚子 委員(自民)から、

- 1 部活動の地域移行について
- 2 地域を支える人材の育成について
- 3 幼児教育と小学校教育の連携について
- 4 共生社会の実現に向けた特別支援教育の充実について

等について

渕上 綾子 委員(民主)から、

- 1 さわやか相談員について
- 2 性的マイノリティーに関する諸課題について
- 3 農業に関する学習について

等について

白川 祥二 委員(結志)から、

- 1 公立高校配置計画案について
- 2 教員の働き方改革について
- 3 生成AIについて
- 4 ラピダスと人材教育について
- 5 学校と警察との連携について
- 6 学校図書館について

等について

荒当 聖吾 委員(公明)から、

- 1 夜間中学について
- 2 道教委の障がい者雇用について
- 3 自殺予防の取組について

等について

真下 紀子 委員(共産)から、

- 1 特別支援教育について
- 2 校則の見直しについて
- 3 教員未配置問題について
- 4 学習権の保障等について

等について質疑、意見及び要望があり、教育長他から答弁があって、教育委員会所管に関する質疑を終結。

予算特別委員会

■ 7月12日(水) 開議 午前10時1分

閉会 午後4時29分

第1委員会室

委員長 内田 尊之(自民)

① 各分科委員長から、それぞれ分科会における審査の経過について報告。

② 各分科会において保留された事項について、**知事に対する総括質疑**に入り、

太田 憲之 委員(自民)から、

- 1 新しい総合計画等について
- 2 応援団第二章について
- 3 新型コロナウイルス感染症対策について
- 4 道立広域公園の整備について
- 5 かんがい用水の停止による水田への影響について
- 6 チーム札幌・北海道について
- 7 ゼロカーボン北海道について
- 8 半導体関連産業の振興について

等について

中川 浩利 委員(民主)から、

- 1 知事の政治姿勢について
- 2 総合計画の見直しについて
- 3 道有財産の活用について
- 4 少子化対策について
- 5 今後の感染症対策について
- 6 人材確保について
- 7 次世代半導体産業集積促進事業について
- 8 ゼロカーボン北海道について
- 9 A L P S処理水について
- 10 観光振興税について
- 11 農業政策の在り方について
- 12 L G B Tについて

等について

白川 祥二 委員(結志)から、

- 1 道有財産について
- 2 防災対策について
- 3 酪農経営などについて
- 4 ラピダス社の次世代半導体製造拠点整備について
- 5 ゼロカーボン北海道推進基金について

等について

荒当 聖吾 委員（公明）から、

- 1 新型コロナウイルス感染症等への対応について
- 2 半導体関連産業の集積促進について
- 3 地球温暖化防止対策基金について

等について

真下 紀子 委員（共産）から、

- 1 ゼロカーボン北海道等について
- 2 半導体関連産業の振興等について

等について質疑、意見及び要望があり、知事から答弁があつて、総括質疑を終結。

- ② 付託議案に対する意見調整は、理事会で行うことにして決定。
- ③ 理事会において付託議案に対する意見調整の結果、議案第1号及び第7号については、意見の一致をみるに至らなかつた旨の報告の後、中川浩利委員外2名から議案第1号については撤回し、組み替えの上再提出を求める動議が提出され、討論に入り、真下紀子委員（共産）から討論の後、動議の採決に入り、起立採決の結果、起立少数をもつて動議を否決することに決定。

次に、議案第1号を問題とし、採決に入り、起立採決の結果、起立多数をもつて原案のとおり可決することに決定。

次に、議案第7号を問題とし、採決に入り、起立採決の結果、起立多数をもつて原案のとおり可決することに決定。

次に、議案第2号ないし第6号及び第8号を問題とし、原案のとおり可決することを諮り、いずれも異議なく決定。

- ④ 付託議案に対する委員長報告については、委員長に一任することに決定。
- ⑤ 委員長から、付託案件に対する審査の終了に当たり、挨拶があつて閉会。

6月の出来事

- 1日 ○藤井聰太六冠が史上最年少での七冠を達成した。8つある日本将棋界のタイトルのうち7つ目となる「名人」を獲得。20歳10ヶ月での七冠達成は史上最年少。これまで羽生善治九段の25歳4ヶ月が最年少記録だった。日本将棋界で史上初となるタイトル八冠達成の期待もかかる。
- 2日 ○厚生労働省が2022年度の日本人の人口動態統計（概数）を発表。出生率（合計特殊出生率）は7年連続で低下。過去最低タイの1.26まで下落した。出生数は77万747人で1899年の統計開始以降、初めて年80万人を割った。
- 2日 ○行政のデジタル化を推進するための改正マイナンバー法が成立。2024年秋にも現行の紙の健康保険証を廃止。今後はマイナンバーカードと保険証が一体化した「マイナ保険証」で一本化する。マイナンバーカードを取得していない人には保険証代わりの「資格確認書」を当面の間、発行する。
- 10日 ○テニスの四大大会の1つ、全仏オープンの混合ダブルス決勝で、加藤未唯選手とドイツのティム・ペツル選手のペアが、カナダとニュージーランドの選手のペアを破って、四大大会で初めての優勝を果たした。同じく、全仏オープンの「車いすの部」男子シングルスで日本の小田凱人選手が優勝。小田は現在17歳。四大大会の同部門の優勝年齢で史上最年少を更新した。
- 14日 ○岐阜市にある陸上自衛隊の日野基本射撃場で、実弾射撃訓練中に18歳の自衛官候補生が指導にあたっていた隊員3人に小銃を発砲し、2人が死亡、1人がけがをした。教官役だった52歳の隊員、および25歳の隊員が被弾して亡くなった。逮捕された自衛官候補生は、今年4月に入隊して新人訓練を受けている最中だった。
- 16日 ○LGBTの人たちへの理解増進に向け、自民・公明両党と日本維新の会、国民民主党の4党が与党案を修正した「LGBT理解増進法」が成立。立憲民主党などは、内容が後退したなどとして反対した。罰則のない理念法で「性的指向やジェンダーアイデンティティを理由とする不当な差別はあってはならない」と明記した。
- 18日 ○八雲町野田生の国道5号線で、札幌から函館に向かっていた都市間高速バスと家畜の豚を運んでいたトラックが正面衝突した。バスの乗客3人と双方の運転手のあわせて5人が死亡したほか、12人が重軽傷を負った。現場の道路は緩やかなカーブだが見通しはよく、事故はトラックが対向車線にはみ出したことで起きたとみられる。
- 19日 ○ヤマト運輸と日本郵便が協業を発表。「メール便」「ネコポス」などの配達を日本郵便が担当する。トラック運転手が不足する「2024年問題」を受けて、ヤマト運輸が提供している「クロネコDM便」「ネコポス」などが、2024年前後を目途にサービスを終了し、日本郵便の同様新サービスに統合する。
- 20日 ○日本国内の養鶏所で鳥インフルエンザが検出されなくなったことを示す「清浄化宣言」が国際機関より認められた。今シーズンの鳥インフルエンザの事実上の終息を示す。今シーズンの日本国内の鳥インフルエンザは過去最悪ペース。全国の鶏飼育数の1割となる1771万羽が殺処分された。鶏減少の影響で、卵不足と卵価格の高騰が続いている。
- 21日 ○世界経済フォーラムが毎年発表しているジェンダー平等指数。世界各国の男女間の平等について調べた調査で、日本は政治参加の分野で格差が大きく、調査対象となった146か国中125位となり、去年の116位から後退した。調査対象の146か国のうち、男女間の平等が最も進んでいるのは、14年連続でアイスランドとなり、続いて2位がノルウェー、3位がフィンランドと北欧の国々が上位を占めた。日本は「政治参加」の評価では、女性の占める割合が、衆議院議員では10%、閣僚では8.3%で、138位となり、最も低いレベルになっている。

7月の出来事

- 1日 ○道路交通法改正に伴い、電動キックボードに新たな車両区分「特定小型原付」を適用。16歳以上の人であれば運転免許なしで公道走行できる。最高速度は20kmに制限される。なお、原付バイクと同じく公道走行にはナンバープレートの取得及び装着が必要になる。
- 4日 ○日本政府が実施する方針を示している福島第一原発の処理水（ALPS処理水）の海洋放出計画をIAEA（国際原子力機関）が2年がかりで調査。処理水の海洋放出は国際的な安全基準に合致しており、海洋放出により人や環境に与える影響は「無視できる程度」と結論付けた。
- 8日 ○日本の製薬大手エーザイと米会社が共同開発したアルツハイマー病の新薬「レカネマブ」が、アメリカで正式承認された。日本でも今年秋にも承認される見通し。アルツハイマー病は、これまで直接的な治療薬が存在せず、病状の進行を遅らせるのが限度だった。今回承認されたアルツハイマー新薬「レカネマブ」は、病気の原因（アミロイドβ）を取り除けるため、事実上、世界初のアルツハイマー治療薬として注目を集める。
- 11日 ○経済産業省に勤めるトランスジェンダー女性がトイレの使用ルールめぐり国を訴えていた裁判で、トランスジェンダー職員のトイレ使用制限は違法との、最高裁判決。職場と異なる階数フロアの女子トイレを使うよう命じられ、同ルールが撤廃されることから国を訴えた。2審では、他の女性職員の心理心情を考慮したうえで不合理な措置ではないと適法判決。最高裁では、他の階数フロアの女子トイレを使っていてトラブルが生じていないなど個別の事情を考慮し、トイレ使用制限は違法と結論。性的マイノリティーの人たちの職場環境に関する訴訟で、最高裁が判断を示したのは初めて。
- 24日 ○主要7カ国（G7）は12日、ウクライナに対する永続的な安全保証支援に向けた国際的な枠組みを発表した。ウクライナの防衛を強化し、ロシアによる将来の侵攻抑止を目指す。ウクライナ政府はNATOに加盟承認を求めており、戦時中のNATO加盟は現実的でないことから当面の間、G7としてウクライナを支援する。
- 14日 ○宮崎駿監督が10年ぶりにメガホン取った『君たちはどう生きるか』の劇場公開が14日より始まった。宣伝広告を一切打たないPR戦略で注目。映画の予告動画すら出さないまま劇場公開日を迎えた。31日には、興行収入が46億円を突破。公開から約2週間で46億円。観客動員数は305万人を超えた。テレビCM一つ打たない映画では異例のヒットとなった。
- 16日 ○テニスの温ブルドン選手権、車いすの部の男子シングルス決勝で世界ランキング1位の17歳、小田凱人選手がイギリスの選手にセットカウント2対0でストレート勝ちし、初優勝を果たした。小田選手は、先月の全仏オープンに統いての四大会制覇となった。
- 24日 ○「twitter」の運営会社がイーロン・マスク氏傘下の「X社」に統合されたのに伴い、「twitter」のサービス名を「X」（エックス）に変更。ながらく使われてきた青い鳥のロゴの廃止も決まった。SNSのイメージが強い「twitter」のイメージ刷新し、今後は送金サービスなど生活インフラ系のサービスを強化していく方針を経営陣が示している。
- 24日 ○札幌市中央区のホテルで頭部が切断された男性の遺体が見つかった事件で、警察は、29歳の女とその父親で59歳の男を死体遺棄などの疑いで逮捕した。容疑者の自宅から切断された頭部が発見され、殺害された男性のものと警察が特定。25日には60歳の母親も逮捕された。
- 25日 ○ボクシングのスーパーバンタム級（体重55.34kg以下の部）世界タイトルマッチで、井上尚弥がタイトル獲得。2団体統一王者のスティーブン・フルトン選手を8回TKOで下した。井上尚弥は他の3階級でもタイトルを獲得しており、今回のタイトル獲得で4階級制覇。日本人男子の4階級制覇は、井岡一翔選手以来2人目。

その先の、道へ。北海道

北海道議会時報
第75巻 第3号



編集 北海道議会事務局政策調査課
〒060-0002
札幌市中央区北2条西6丁目
TEL 011-204-5691
E-Mail gikai.seisaku1@pref.hokkaido.lg.jp
発行 令和6年（2024年）3月19日